



令和2 (2020) 年度 当初予算案の概要

栃 木 県
令和2 (2020) 年2月7日

VERY 
GOOD
LOCAL
とちぎ





目次

| | | |
|---|---------------------------|----|
| 1 | 予算規模 | 1 |
| 2 | 予算編成の基本的考え方 | 2 |
| 3 | 予算構造 | |
| | 【歳入】 | 3 |
| | 【歳出】 | 4 |
| | 【歳出：投資的経費】 | 5 |
| | 【歳出：消費的経費】 | 6 |
| 4 | 栃木県財政の推移 | 7 |
| 5 | 令和2(2020)年度当初予算の特徴 | 8 |
| 6 | 国の「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」への対応 | 53 |

(注 計数等について、精査の結果異同を生じることがあります。)

〔実質一般歳出 6,509億7,000万円 3.8%の増〕

一般会計 8,373億7,000万円

(令和元(2019)年度当初比 320億8,000万円 4.0%の増)

特別会計 2,413億7,618万円

(令和元(2019)年度当初比 100億6,319万円 4.0%の減)

企業会計 273億3,400万円

(令和元(2019)年度当初比 123億1,300万円 82.0%の増)

国の予算

102兆6,580億円

伸び率+1.2%
(一般歳出の伸び率+2.5%)

- ・ 全世代型社会保障制度の構築に向け、消費税増収分を活用し、高等教育の無償化、予防・健康づくりの取組など医療・介護分野の充実を実施
- ・ 経済対策を実行するため、補正予算に加え、臨時・特別の措置を計上し、東京オリンピック・パラリンピック後も見据えて、個人消費や投資を切れ目なく下支え
- ・ 「新経済・財政再生計画」の下、歳出改革の取組を継続、国債発行額を引き続き縮減

地方財政計画 (通常収支分)

90兆7,397億円

伸び率+1.3%
(地方一般歳出の伸び率+2.3%)

- ・ 一般財源総額について、前年度を上回る額を確保
- ・ 地方交付税総額について前年度を上回る額を確保するとともに、臨時財政対策債を前年度から抑制
- ・ 地方法人課税の偏在是正措置による財源を活用して、地方団体が地域社会の維持・再生に向けた幅広い施策に自主的・主体的に取り組むため、新たに「地域社会再生事業費」を計上
- ・ 地方団体が単独事業として実施する河川等の浚渫を推進するため、新たに「緊急浚渫推進事業費」を計上

本県の予算

8,373億7,000万円

伸び率+4.0%
(実質一般歳出*の伸び率+3.8%)
*公債費等を除いた政策的経費

- ・ 令和元年台風第19号による被害からの復旧・復興
- ・ 「政策経営基本方針」に基づく「とちぎの未来を担う『ひと』づくり」「未来技術等を活用した新たな取組の推進」「安全・安心なとちぎづくり」「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、第77回国民体育大会『いちご一会とちぎ国体』及び第22回全国障害者スポーツ大会『いちご一会とちぎ大会』に向けた着実な取組」の積極的な推進
- ・ 「とちぎ元気発信プラン」の総仕上げと「とちぎ創生15^{いちご}戦略(第2期)」の推進

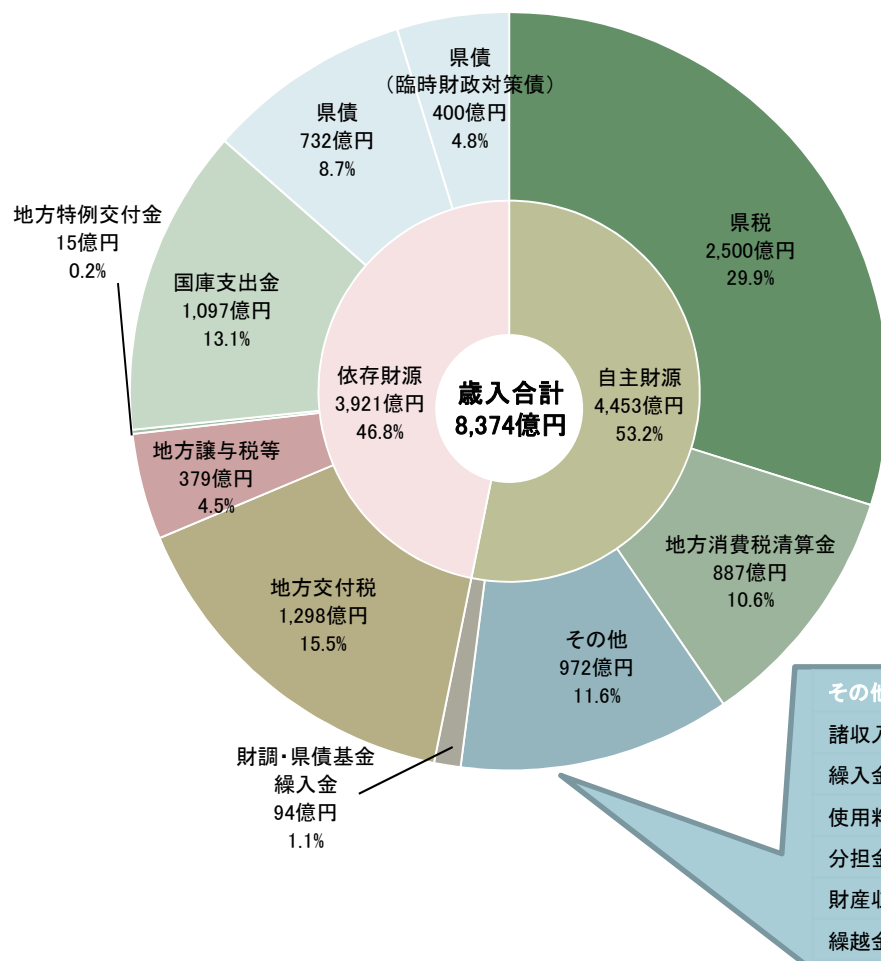
予算構造 【歳入】

県税については、企業収益の減等に伴う法人関係税の減収等の影響が大きく40億円の減となった。一方、消費税率の引上げにより地方消費税清算金が増加したほか、地方交付税も増となったが、義務的経費や投資的経費の増等により引き続き財源不足が生じたことから、県債の適切な発行や財政調整基金の活用等により、所要財源の確保を図った。

※1 県税・地方消費税収入…県税と都道府県間清算後の地方消費税清算金の合計

単位：億円、%

※2 財調・県債基金繰入金…財政調整基金繰入金と県債管理基金繰入金の合計



| | 2年度 (2020) | 元年度 (2019) | 伸び率 |
|----------------|--------------|--------------|------------|
| 県税 | 2,500 | 2,540 | ▲1.6 |
| 地方消費税清算金 | 887 | 776 | 14.3 |
| (県税・地方消費税収入)※1 | (2,994) | (2,968) | (0.9) |
| 地方譲与税等 | 379 | 369 | 2.7 |
| 地方特例交付金 | 15 | 31 | ▲51.6 |
| 地方交付税 | 1,298 | 1,208 | 7.5 |
| 国庫支出金 | 1,097 | 906 | 21.0 |
| 県債 | 1,132 | 1,083 | 4.5 |
| うち臨時財政対策債 | 400 | 400 | 0.0 |
| その他 | 972 | 1,037 | ▲6.3 |
| 財調・県債基金繰入金※2 | 94 | 103 | ▲9.0 |
| 計 | 8,374 | 8,053 | 4.0 |

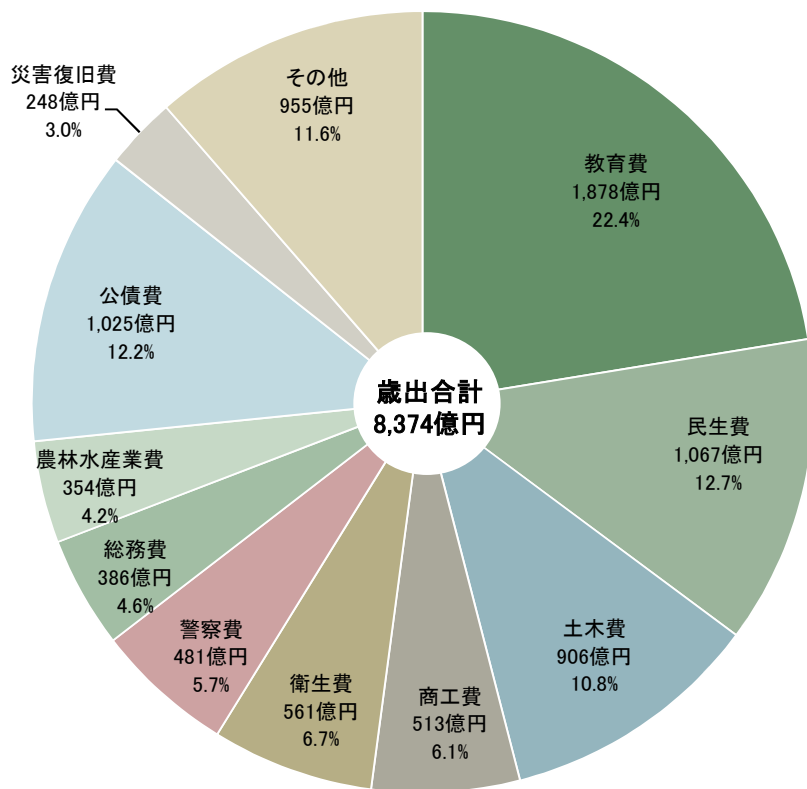
| その他内訳 | 億円 | 構成比% |
|----------|-----|------|
| 諸収入 | 666 | 7.9 |
| 繰入金 | 138 | 1.7 |
| 使用料及び手数料 | 113 | 1.4 |
| 分担金及び負担金 | 28 | 0.3 |
| 財産収入等 | 17 | 0.2 |
| 繰越金 | 10 | 0.1 |

| | 単位：億円 | |
|---------------|--------|-----------|
| | 県債残高 | 財政調整的基金残高 |
| 元(2019)年度末見込み | 11,682 | 527 |
| 2(2020)年度末見込み | 11,869 | 393 |

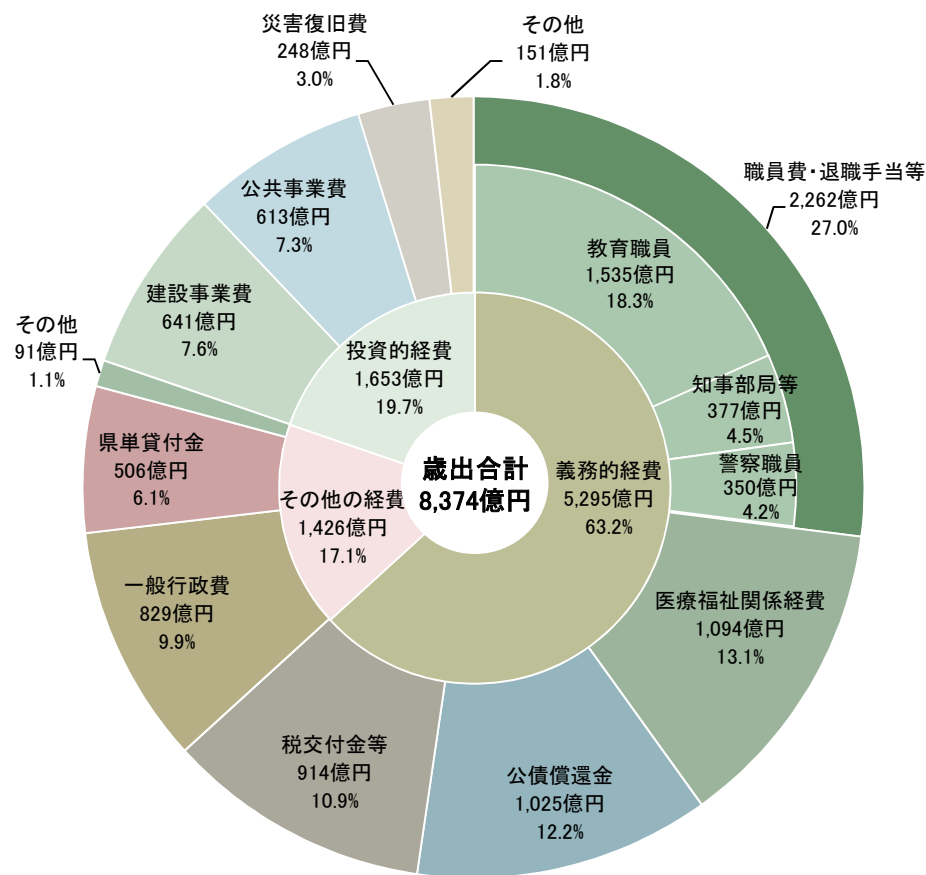
予算構造 【歳出】

目的別では、教育費が全体の2割を超えており、民生費、公債費、土木費がこれに続いている。
 性質別では、職員費や医療福祉関係経費、公債償還費等の義務的経費が全体の6割を超えている。

目的別分類



性質別分類



予算構造 【歳出：投資的経費】1,653億円

投資的経費については、総合スポーツゾーン整備費の減等により単独事業は減となったが、令和元年台風第19号による被害からの復旧対応等のため補助・直轄事業が大幅な増となったことから、全体では増となった。

単位：億円、%

| | 2年度 (2020) | 元年度 (2019) | 伸び率 |
|----------------|---------------|---------------|-------------|
| 補助・直轄事業 | 1,028 | 762 | 35.0 |
| うち公共事業費 | 613 | 573 | 7.0 |
| うち直轄事業費 | 72 | 76 | ▲5.0 |
| うち災害復旧費 | 245 | 22 | 1,103.4 |
| 単独事業 | 625 | 678 | ▲7.9 |
| うち県単公共事業費 | 141 | 143 | ▲1.5 |
| 計 | 1,653 | 1,440 | 14.8 |

県単公共事業費の内訳

単位：億円、%

| | 2年度 (2020) | 元年度 (2019) | 伸び率 |
|------------|---------------|---------------|-------------|
| 県単土木事業 | 135 | 137 | ▲1.6 |
| 県単農業農村整備事業 | 3 | 3 | 0.0 |
| 県単林務事業 | 3 | 3 | 3.7 |
| 合計 | 141 | 143 | ▲1.5 |

その他主な事業

| | |
|--------------------|------|
| ・堤防強化緊急対策プロジェクト事業費 | 30億円 |
| ・総合スポーツゾーン整備費 | 56億円 |
| ・宇都宮東警察署整備費 | 23億円 |
| ・県庁舎等長寿命化推進事業費 | 17億円 |
| ・県立学校施設長寿命化推進事業費 | 14億円 |

予算構造 【歳出：消費的経費】6,721億円

義務的経費については、公債償還費が減となったものの、高齢化の進展等に伴い医療福祉関係経費が増となったほか、消費税率の引上げ等により税交付金等も増となった。

その他の経費については、商工制度金融の継続貸付分の減に伴い、県単貸付金が大幅な減となった。

1 義務的経費

単位：億円、%

| | 2年度 (2020) | 元年度 (2019) | 伸び率 |
|-----------|---------------|---------------|------|
| 職員費 | 2,019 | 2,018 | 0.1 |
| 公債償還費 | 1,025 | 1,040 | ▲1.5 |
| 退職手当等 | 243 | 238 | 2.6 |
| 医療福祉関係経費* | 1,094 | 1,056 | 3.6 |
| 税交付金等 | 914 | 797 | 14.6 |
| 計 | 5,295 | 5,149 | 2.8 |

2 その他の経費

単位：億円、%

| | 2年度 (2020) | 元年度 (2019) | 伸び率 |
|-------|---------------|---------------|-------|
| 一般行政費 | 829 | 791 | 4.8 |
| 受託事務費 | 21 | 25 | ▲17.0 |
| 県単補助金 | 70 | 69 | 0.6 |
| 県単貸付金 | 506 | 579 | ▲12.5 |
| 計 | 1,426 | 1,464 | ▲2.6 |

合計(1+2)

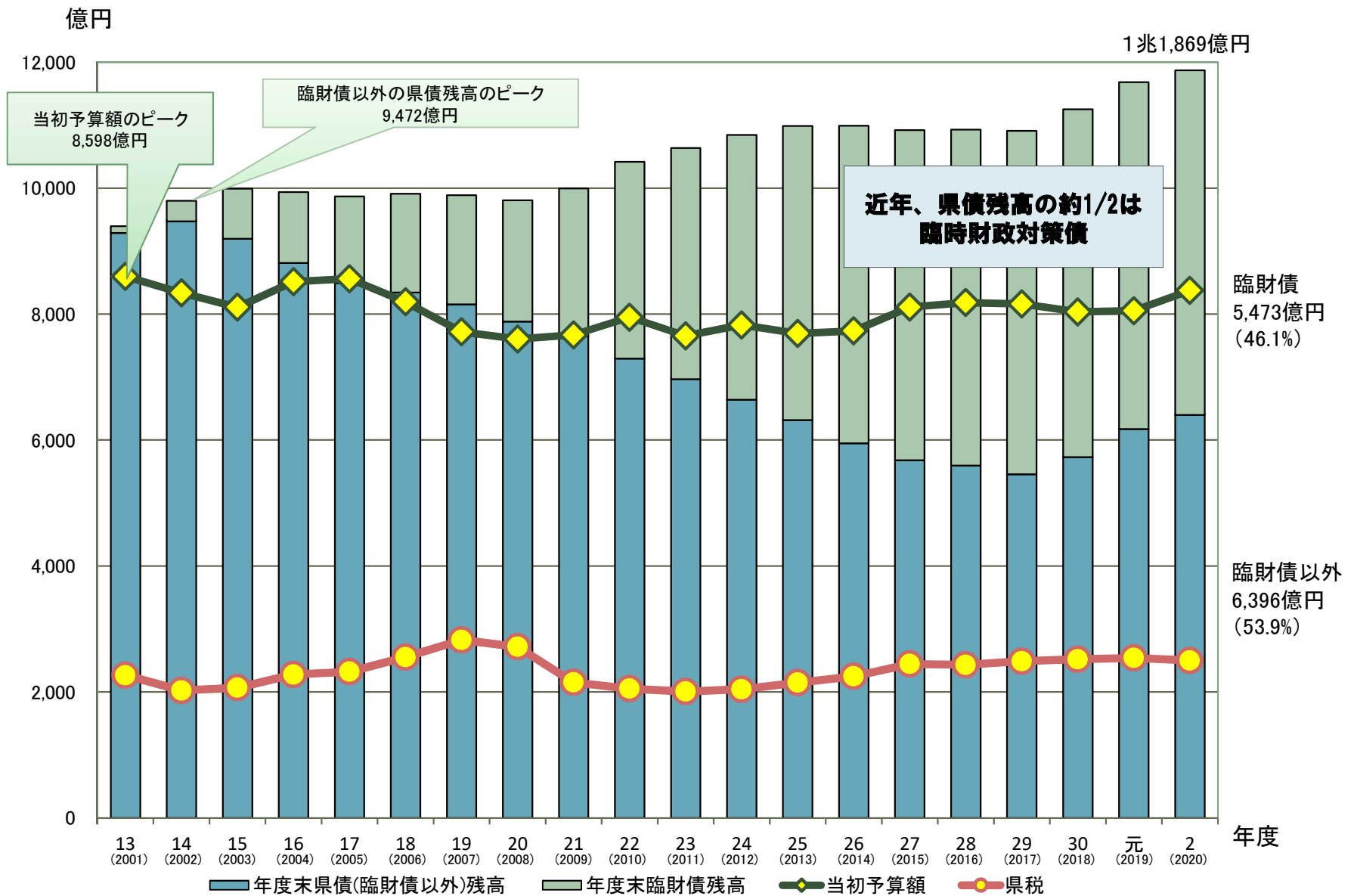
6,721

6,613

1.6

* 医療福祉関係経費：子ども医療費、後期高齢者医療、介護保険、国民健康保険、子どものための教育・保育給付費、生活保護費など

栃木県財政の推移



※ 県債残高、県税については、H30(2018)以前は決算額、R元(2019)は2月補正後、R2(2020)は当初予算

令和2(2020)年度当初予算の特徴

I 令和元年台風第19号による被害からの復旧・復興

P 9

II 令和2(2020)年度政策経営基本方針に基づく重点事項の推進

1 とちぎの未来を担う「ひと」づくり

P 11

2 未来技術等を活用した新たな取組の推進

P 13

3 安全・安心なとちぎづくり

P 14

4 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に向けた着実な取組

P 15

III 「とちぎ元気発信プラン」の総仕上げと「とちぎ創生15戦略(第2期)」の推進

1 次代を拓く人づくり戦略

P 17

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1 未来を創る「とちぎ人」育成プロジェクト | 2 夢をつむぐ子ども・子育て支援プロジェクト |
| 3 輝く女性活躍推進プロジェクト | 4 感動共有スポーツ推進プロジェクト |

2 強みを生かす成長戦略

P 25

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 とちぎの産業躍進プロジェクト | 2 とちぎを支える企業応援プロジェクト |
| 3 とちぎの農林業成長プロジェクト | 4 観光立県とちぎプロジェクト |

3 暮らし安心健康戦略

P 37

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 健康長寿とちぎづくりプロジェクト | 2 安心の医療・介護確保推進プロジェクト |
| 3 共生社会実現プロジェクト | 4 暮らしの安心実現プロジェクト |

4 快適実感安全戦略

P 42

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 災害に強いとちぎの基盤づくりプロジェクト | 2 暮らしやすい「まち」づくりプロジェクト |
| 3 持続可能なエネルギー社会実現プロジェクト | |

5 誇れる地域づくり戦略

P 46

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 魅力あるとちぎの地域づくりプロジェクト | 2 とちぎの文化創造プロジェクト |
| 3 とちぎの誇りプロジェクト | |

6 とちぎ元気発信プランの推進に向けて

P 51

行財政基盤の確立

I 令和元年台風第19号による被害からの復旧・復興

令和元年台風第19号により被災した河川をはじめとする公共土木施設等の復旧や被害を受けた中小企業等の復旧支援に最優先で取り組むとともに、県民の命を守るソフト対策にも注力するなど、災害に強いとちぎづくりを推進することとした。

単位：百万円

① 災害復旧事業費(令和元年台風第19号関連) 14,782

環境森林部(林道)118、農政部(農業用施設、農地)1,485、県土整備部(河川、砂防、道路等)13,179

② 災害関連公共事業費 4,456

環境森林部(治山、自然公園)619、県土整備部(甚大な被害を受けた河川における再度災害を防止するための改良復旧)3,837

③ 緊急防災・減災対策事業費 1,000

災害の未然防止及び被害低減を図るための堆積土除去、調節池設置、急傾斜地対策など

④ 堤防強化緊急対策プロジェクト事業費 3,000

長時間の洪水に耐える堤防強化対策

⑤ 安全な川づくり事業費(ハザードマップ作成支援関係)(公共) 50

小規模な河川を対象とした浸水想定区域図の作成

⑥ 農村地域防災減災事業費(ため池関係)(公共) 496

市町が行うハザードマップの作成や水位計・監視システムの更新等に対する助成、堤体工事・護岸工事の実施など

I 令和元年台風第19号による被害からの復旧・復興

単位:百万円

⑦ 災害対策強化事業費

37

地域防災計画の改定、地区防災計画の策定を支援する専門家の派遣、消防団員(消防団長・分団長)を対象とした自主防災組織との連携協力に関する研修会の開催、消防団サポート事業の実施、災害ボランティア連絡会議の開催、避難所での女性等への配慮や防災における男女共同参画を促進するためのフォーラムの開催、適切な避難行動に関する啓発リーフレット等の作成・配布など

⑧ 災害救助費

469

住家を失った被災者に対する民間賃貸住宅の借上・供与、被災者(住家が大規模半壊、半壊、半壊に準じる程度の損傷を受けた者)の住宅の応急修理

⑨ 被災住宅再建等支援事業費

34

融資を受けて住宅の建替や購入、補修等を行う被災者(住家が全壊、大規模半壊、半壊、一部損壊)に対する市町の利子補給への助成

⑩ 中小企業等グループ施設等復旧事業費

7,566

中小企業等で構成するグループの復興事業計画に基づき事業者が行う施設・設備の復旧支援

⑪ 地域企業再建支援事業費

800

被害を受けた中小企業者の事業の再開・継続に向けた機械装置購入・商品開発等に対する支援

⑫ 産業活性化金融対策費(令和元年台風第19号緊急対策資金)

3,572

直接又は間接的に被害を受けた中小企業を支援するための融資(融資枠:100億円)

⑬ 栃木工業高校新実習棟等整備事業費

246

基礎嵩上げた実習棟の新築など

II 令和2(2020)年度政策経営基本方針に基づく重点事項の推進

1 とちぎの未来を担う「ひと」づくり

①

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- | | | | | |
|--|----------------------------------|------|--------|----|
| ○ | ① とちぎUIJターン・定住促進・関係人口創出事業費(一部新規) | 15戦略 | マネジメント | 78 |
| <p>移住と仕事のワンストップ相談、◎移住に興味がある東京圏在住の若年層に向けたデジタル広告の発信、東京圏在住の20～30代の女性に対する本県へのUIJターン意識の醸成を図るための交流会の開催、◎任期が終了する地域おこし協力隊員に対する就職相談会の開催、◎県内の大学生等を対象としたデジタルマーケティングを活用したとちぎの魅力発信など</p> | | | | |
| ◎ | ② 農村ファン受入体制強化事業費(新規) | 15戦略 | マネジメント | 5 |
| <p>グリーン・ツーリズムに取り組む地域組織が行う都市と農村の交流を促進するための将来ビジョン作成に対する助成、将来ビジョンの実践に向けた旅行者の受入体制強化や情報発信等に対する助成</p> | | | | |
| ◎ | ③ 農村ファン活躍支援モデル事業費(新規) | 15戦略 | マネジメント | 12 |
| <p>農村地域住民と都市住民による協働活動をマッチングするための交流サイト開設に向けた検討・設計、都市住民に向けた協働活動に関する動画の作成やデジタル広告によるPR、中間支援団体(NPO等)による協働活動のモデル地域づくりなど</p> | | | | |
| ◎ | ④ 農業大学校「いちご学科」創設事業費(新規) | 15戦略 | マネジメント | 7 |
| <p>教育カリキュラムの策定、キャラバン活動等によるPR、いちご栽培施設の整備(学科創設:令和3(2021)年4月(予定))</p> | | | | |
| ○ | ⑤ 意欲ある新規就農者の確保育成事業費(一部新規) | 15戦略 | マネジメント | 63 |
| <p>◎新規参入希望者を指導するメンター(指導者)の設置に対する助成、◎産地等が行う人材確保の取組に対する助成、◎新規参入希望者が模擬経営を行うためのトレーニングファーム整備に対する助成、経営資源の修繕に対する助成(認定新規就農者、◎研修生へ譲渡予定の者(農業協同組合、農業者等))、県内の農業法人等への雇用就農希望者に対する就業・定着支援など</p> | | | | |

※ 事業名の右の **15戦略** は現在策定中のとちぎ創生15戦略(第2期)関連事業、 **マネジメント** は令和元(2019)年度重点戦略マネジメントに基づき予算化した事業を示しています。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- | | | | | |
|---|----------------------------|------|--------|----|
| ◎ | ⑥ 未来を創る高校生地域連携・協働推進事業費(新規) | 15戦略 | マネジメント | 10 |
|---|----------------------------|------|--------|----|

県立高校における地域と共に行う課題解決やブランド開発の取組を通じた将来のとちぎを支える人材育成

- | | | | |
|---|--------------------------|--------|----|
| ◎ | ⑦ 学力向上に向けた指導体制モデル事業費(新規) | マネジメント | 43 |
|---|--------------------------|--------|----|

県立高校における外部専門機関による教科指導の改善支援、タブレット端末及び電子黒板の導入、教員指導力向上のための大学教授等の招請など

- | | | | | |
|---|----------------------------------|------|--------|-----|
| ○ | ⑧ とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費(一部新規) | 15戦略 | マネジメント | 177 |
|---|----------------------------------|------|--------|-----|

「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就業の促進(マッチングサイトの運営、移住支援金の交付など)、県内女性・高齢者等の新規就業の促進(セミナーの開催、就業マッチング、◎ミニ面接会の開催など)

- | | | | | |
|---|---------------------------|------|--------|----|
| ○ | ⑨ 外国人材活用強化・多文化共生事業費(一部新規) | 15戦略 | マネジメント | 42 |
|---|---------------------------|------|--------|----|

「とちぎ外国人材活用促進協議会」の運営、グローバル人材合同企業説明会(県内、都内、海外)の開催、「とちぎ外国人相談サポートセンター」の運営、◎多文化共生や災害時の外国人支援に関する実務者研修の実施、◎とちぎ多文化共生フォーラムの開催、◎地域日本語教室実態調査の実施、◎日本語学習支援者を対象とした研修の実施など

- | | | | | |
|---|----------------------|------|--------|----|
| ○ | ⑩ とちぎ結婚サポート事業費(一部新規) | 15戦略 | マネジメント | 55 |
|---|----------------------|------|--------|----|

「とちぎ結婚支援センター」の運営(◎お引き合わせ枠の拡充、◎20代の登録料割引)、結婚サポーターによる婚活支援、◎サテライトの設置促進、◎デジタルマーケティングを活用した結婚意欲を喚起するための情報発信、◎結婚等に関するライフプランセミナーの実施など(事業主体:とちぎ未来クラブ)

2 未来技術等を活用した新たな取組の推進

①

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

| | | | | |
|---|--|------|--------|-----|
| ◎ | ① とちぎデジタル戦略推進事業費(新規) | 15戦略 | | 18 |
| | デジタル戦略の策定、デジタルマーケティングアドバイザー等の配置 | | | |
| ◎ | ② 未来技術社会実装・SDGs推進事業費(新規) | 15戦略 | マネジメント | 9 |
| | Society5.0実現加速化フォーラムの開催、様々な産業データを共有・利活用するためのプラットフォーム構築に向けた勉強会の開催やモデルの設計、未来技術による製品・サービスを提供する企業や実証事業の誘致、SDGsに取り組む企業等の登録 | | | |
| ○ | ③ ものづくり等未来技術活用促進事業費(一部新規) | 15戦略 | マネジメント | 33 |
| | ◎中小企業等が行うIoT・AIを活用したスマートサプライチェーン構築に対する助成、◎サイバーセキュリティ対策セミナーの開催、IoT等テーマ別セミナーの開催、専門家の派遣によるIoT等導入に関する助言等の実施、企業が行うIoT等実現可能性調査への助成、◎IoT・AI技術の導入・活用を支援するための研究会等の開催、◎光学技術や環境技術の開発・活用促進のための研究部会等の開催など | | | |
| ◎ | ④ 未来技術活用促進事業費(新規) | 15戦略 | | 10 |
| | 未来技術を活用して地域の課題解決を図るための市町の取組に対する助成 | | | |
| ○ | ⑤ スマート農業とちぎ推進事業費(一部新規) | 15戦略 | マネジメント | 77 |
| | にら出荷調整機等のスマート農業機器の研究開発及び実証、◎AIを活用したいちご新品種「栃木i37号」の生育・収量予測ツールの開発、◎水田における省力化・労働力分散に必要な農業用ドローン等のスマート農業機械の導入に対する助成など | | | |
| ○ | ⑥ 奥日光EV導入促進事業費(一部新規) | 15戦略 | マネジメント | 103 |
| | ◎民間事業者が試験運行するMaaS※を活用したデマンド交通と連携して行う自立運営に向けた諸課題の調査分析、◎県有バスのEV化更新、◎カーシェアリング促進のための県営駐車場へのEV充電器の整備、◎MaaS利用促進のための普及啓発、日光EV推進連携会議の運営 | | | |
| | ※ Mobility as a Serviceの略: 出発地から目的地までの交通手段の検索・予約・決済を一括して行えるサービス | | | |
| ◎ | ⑦ 生活交通ネットワーク形成促進事業費(新規) | 15戦略 | マネジメント | 46 |
| | 無人運転移動サービス導入に向けたシンポジウムの開催や導入検討調査・実証実験の実施、時刻表やルート・バス停位置などバス運行情報データを整備する市町への専門家派遣 | | | |

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

① 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づく公共事業費・直轄事業負担金等(一部再掲) 7,696

公共事業費6,896(環境森林部(治山)396、農政部(土地改良)1,005、県土整備部(道路、河川・砂防、都市計画)5,495)、直轄事業負担金707(農政部65、県土整備部642)、農業用ハウス強靱化緊急対策事業費93

② 緊急防災・減災対策事業費(再掲) 1,000

災害の未然防止及び被害低減を図るための堆積土除去、調節池設置、急傾斜地対策など

◎ ③ 堤防強化緊急対策プロジェクト事業費(新規 再掲) 3,000

長時間の洪水に耐える堤防強化対策

○ ④ 災害対策強化事業費(一部新規 再掲) 37

◎地域防災計画の改定、地区防災計画の策定を支援する専門家の派遣、◎消防団員(消防団長・分団長)を対象とした自主防災組織との連携協力に関する研修会の開催、消防団サポート事業の実施、◎災害ボランティア連絡会議の開催、避難所での女性等への配慮や防災における男女共同参画を促進するためのフォーラムの開催、◎適切な避難行動に関する啓発リーフレット等の作成・配布など

⑤ 交通安全施設整備費 1,800

信号機の新設・更新、標識・標示の新設・更新など

※令2(2020)重点項目:未就学児の移動経路における交通安全対策(信号機改良(LED化)、横断歩道更新等)など

◎ ⑥ CSF等感染防止対策事業費(新規) 263

飼養豚に対するワクチン接種、捕獲及び死亡イノシシのCSF等モニタリング検査、散布した経口ワクチンの抗体付与状況調査、県境部等で感染イノシシが確認された場合の幹線道路への消毒ポイントの設置、監視対象農場の検査、捕獲従事者等に対する消毒薬等の配布など

4 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に向けた着実な取組 ①

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

○ ① 東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業費(一部新規) 103

◎県立中学校等の生徒を対象としたオリンピックによる講義や運動体験の実施、ハンガリー競技団体等の事前トレーニングキャンプの受入やホストタウン交流会の開催、◎パラリンピック聖火フェスティバル(県内)の実施及び集火式・聖火リレー(都内)への参加など

○ ② とちぎ版文化プログラム推進事業費(一部新規) 30

◎「宝」をテーマとした県民の日記念イベントや都内での本県文化の魅力発信イベントの実施、博物館・美術館における企画展等の開催、◎総合文化センターリニューアル記念公演に対する助成、東京2020オリンピック・パラリンピック参画の機運醸成に資する文化イベント等に対する助成、◎県内高校・大学生等によるメディア芸術活動成果発表や本県出身若手クリエイターとの交流を行う「とちぎメディア芸術交流会」の開催

○ ③ 栃木県ブランド確立推進事業費(一部新規) 15戦略 マネジメント 41

◎首都圏及び関西圏在住の20～30代女性に対するデジタルマーケティングを活用した県の認知獲得のための情報発信、◎PR会社の専門的な知識等を活用したメディアへの働きかけ、◎県内在住の女性によるSNSを活用した「栃木暮らし」等の情報発信促進など

◎ ④ インバウンド重点強化事業費(新規) 15戦略 マネジメント 10

ロサンゼルスでのトップセールスによる栃木県観光セミナーの開催、東京2020オリンピック・パラリンピック取材で訪日中の海外メディアの本県への招請、米国旅行エージェントの招請

○ ⑤ 観光キャンペーン推進事業費(一部新規) 15戦略 97

◎「本物の出会い 栃木」2020Welcome観光キャンペーンイベントの開催、◎東京都主催の東京2020オリンピック・パラリンピックイベントへの出展、市町が行う二次交通対策への助成、◎デジタルメディアを活用したPRの実施、宿泊予約サイト・旅行アプリへの特集記事掲載など

4 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に向けた着実な取組 ②

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- | | | |
|---|---|--------------|
| ○ | ⑥ 国体・障スポ開催準備事業費(一部新規) | 319 |
| | 令和4(2022)年に開催する第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の準備(広報啓発、◎千葉事務所の設置、◎参加章等のデザイン制作、◎選手団サポーターの養成、◎障スポ競技会場の設計、◎開・閉会式会場等の設計、◎配宿システムの設計、◎輸送計画の策定、◎式典実施計画の策定、◎セーリング競技会場の準備など) | |
| ○ | ⑦ 競技力向上費(一部新規) | 521 |
| | マネジメント | |
| | 競技力に応じたランクアップ支援、◎戦力分析・調査に対する助成、有望選手・チームの強化支援、◎強化指定馬の調教管理費に対する助成、アドバイザーコーチの招へい、ジュニア選手の育成・強化支援、◎ターゲットエイジ(高校1年生)の強化支援、スポーツ専門員の配置、女性アスリートの育成・強化支援、◎とちぎスポーツ医科学センター利用に対する助成など | |
| ○ | ⑧ 障害者スポーツ選手等育成・強化学業費(一部新規) | 36 |
| | 個人競技の裾野拡大、特別支援学校等の児童・生徒を対象とした体験会の開催、◎各競技団体等が行う強化指定選手を対象とした強化練習会等に対する助成など | |
| ◎ | ⑨ とちぎスポーツ医科学センター管理運営費(新規) | 91 |
| | マネジメント | |
| | スポーツ医科学に基づく体力測定・動作分析・栄養指導等を総合的に実施する「とちぎスポーツ医科学センター」の管理運営 | |
| ○ | ⑩ 総合スポーツゾーン整備費(一部新規) | 5,591 |
| | PFI事業による新体育館・屋内水泳場等の施設整備、新武道館の施設整備、既存施設の改修等(◎体育館分館等)、公園整備(北エリア、中央エリア、◎交通円滑化対策)、園路整備(整備期間:平26(2014)～令3(2021)、概算事業費:約650億円) | |
| ⑪ | 国体施設整備助成費 | 806 |
| | 市町が行う競技会場となる施設の整備に対する助成 ※ 関連支援制度 市町村振興資金貸付金(国民体育大会関連施設整備事業枠) | |
| ○ | ⑫ 国体施設整備事業費(一部新規) | 221 |
| | 競技会場となる県有施設等の改修(グリーンスタジアム、県北体育館、県南体育館、温水プール館、◎日光霧降アイスアリーナ、今市青少年スポーツセンター) | |

Ⅲ 「とちぎ元気発信プラン」の総仕上げと「とちぎ創生15戦略（第2期）」の推進

1 次代を拓く人づくり戦略

1 未来を創る「とちぎ人」育成プロジェクト①

確かな学力、豊かな心、健やかな体をもち、未来に向かって、たくましく生きる子どもたちをはぐくみます。

◎：新規 ○：一部新規 単位：百万円

確かな学力の育成と教育環境の整備

① とちぎ学力向上推進事業費

289

しっかい

悉皆方式による県版学力調査（とちぎっ子学習状況調査）（対象：小4、小5、中2）、学力向上指導員による市町教育委員会や学校への支援、学力向上推進リーダーによる小学校教員の指導力向上への支援など

○ ② 学校指導力強化対策事業費（一部新規）

3,515

ア 小学校第3・4・5学年少人数学級推進事業費

979

小学校第3学年・第4学年・第5学年の学級編制基準を35人以下に引き下げるための教員の配置

◎ イ 小学校第6学年少人数学級推進事業費（新規）

320

小学校第6学年の学級編制基準を35人以下に引き下げるための教員の配置

ウ 中学校少人数学級推進事業費

1,713

中学校全学年の学級編制基準を35人以下に引き下げるための教員の配置

エ 小中学校非常勤講師配置事業費「スマイルプロジェクト」

503

小学校低学年・特別支援学級において必要度の高い学級、指導困難な状況が見られる小・中学校への非常勤講師の配置

○ ③ 部活動指導員配置事業費（一部新規）

67

市町立中学校への部活動指導員の配置に対する助成、◎県立学校への部活動指導員の配置

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- | | | | |
|-----|---|----------------|-----|
| ◎ ④ | 学力向上に向けた指導体制モデル事業費(新規 再掲) | マネジメント | 43 |
| | 県立高校における外部専門機関による教科指導の改善支援、タブレット端末及び電子黒板の導入、教員指導力向上のための大学教授等の招請など | | |
| ◎ ⑤ | 帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業費(新規) | 15戦略 マネジメント | 18 |
| | 市町(中核市を除く)が行う日本語指導ができる又は児童生徒の母語が分かる支援員の派遣等に対する助成 | | |
| ◎ ⑥ | 県立高等学校特別教室空調設備整備事業費(新規) | | 960 |
| | 県立高校特別教室への空調設備の設置 | | |

豊かな心と健やかな体の育成

- | | | | |
|-----|--|--|----------------------|
| ○ ⑦ | 学校生活適応支援事業費(一部新規) | | 308 |
| | スクールカウンセラーの増員、スクールサポーターの配置、スクールソーシャルワーカーによる支援、SNSを活用した中高生向け悩み相談の実施、◎スクールロイヤー(弁護士)を活用した学校支援など | | |
| ○ ⑧ | 新青少年教育施設整備費(一部新規) | | 11 |
| | | | 債務負担行為(5,900) |
| | PFIアドバイザー業務委託、◎直接協定等支援業務委託など(整備場所:みかも山公園内(栃木市)) | | |
| | ※◎PFI方式による新青少年教育施設の整備・運営のための債務負担行為(設定期間:令6(2024)~令20(2038)、限度額:5,900百万円(消費税等除く)) | | |

障害のある児童生徒一人ひとりに応じた教育の充実

⑨ 特別支援学校職業教育推進事業費

8

企業等の外部専門家の協力による職業教育の充実、就労支援コーディネーターによる実習・就職先企業の開拓など

高校教育の充実

◎ ⑩ 足利高・足利女子高新校整備事業費(新規)

180

第二期県立高等学校再編計画に基づく足利高校・足利女子高校の統合及び単位制導入のための新校舎整備など

◎ ⑪ 宇都宮中央女子高新校整備事業費(新規)

166

第二期県立高等学校再編計画に基づく単位制導入・共学化に対応するための施設整備など

グローバル人材の育成

⑫ 英語教育強化事業費

137

県立高校において段階的・実践的な授業を行うためのALT(外国語指導助手)の配置、小中高を通じた効果的な英語教育を行うためのプログラムの開発

元気発信プラン関連事業

○ ① 学校建築費(県立学校の整備)(一部新規 一部再掲)

3,636

② 小・中・高校運営費補助金

5,994

○ ③ 私立高等学校等修学支援事業費(一部新規)

4,468

○ ④ 高等教育修学支援事業費(一部新規)

617

若い世代が結婚、妊娠・出産、子育ての希望を実現することができるよう、出会いの場の創出や経済的支援制度の拡充、相談支援体制の整備促進など、子どもや子育てへの支援を充実します。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

結婚、妊娠・出産、子育て支援の充実

| | | | |
|--|------|--------|--------|
| ○ ① とちぎ結婚サポート事業費(一部新規 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 55 |
| 「とちぎ結婚支援センター」の運営(◎お引き合わせ枠の拡充、◎20代の登録料割引)、結婚サポーターによる婚活支援、◎サテライトの設置促進、◎デジタルマーケティングを活用した結婚意欲を喚起するための情報発信、◎結婚等に関するライフプランセミナーの実施など(事業主体:とちぎ未来クラブ) | | | |
| ② ようこそ赤ちゃん! 支え愛(あい)事業費 | 15戦略 | | 24 |
| 市町の母子保健事業と連携した子育て応援メッセージと出産記念品(県購入トートバッグへの企業協賛品の詰め合わせ)の贈呈、市町母子保健担当者研修会等の開催 | | | |
| ③ こども医療費補助金・妊産婦医療費補助金 | 15戦略 | | 2,474 |
| 市町が実施するこども医療費・妊産婦医療費助成事業に要する経費への助成 | | | |
| ④ 子ども・子育て支援事業費 | 15戦略 | | 15,028 |
| ア 子どものための教育・保育給付費 | | | 11,363 |
| 認定こども園・幼稚園・保育所、小規模保育・事業所内保育等への給付 | | | |
| イ 子育てのための施設等利用給付費 | | | 815 |
| 子どものための教育・保育給付の対象とならない幼稚園・認可外保育施設、預かり保育等への給付 | | | |
| ウ 幼児教育・保育無償化実施円滑化事業費 | | | 354 |
| 市町の無償化実施に必要な事務等への支援 | | | |
| エ 地域子ども・子育て支援事業費 | | | 2,496 |
| 延長保育、放課後児童クラブの運営に対する助成、子育て支援員研修の実施、保育士等キャリアアップ研修の実施など | | | |

| | | |
|--|------|-------|
| ⑤ 安心こども特別対策事業費 | 15戦略 | 1,597 |
| 認定こども園等の整備に対する助成、保育教諭確保のための資格取得支援など | | |
| ⑥ 幼稚園運営費補助金 | 15戦略 | 1,674 |
| 学校法人立幼稚園の運営に対する助成 | | |
| ⑦ 幼稚園耐震化事業費 | 15戦略 | 317 |
| 認定こども園への移行を予定する私立幼稚園等の耐震化に対する助成 | | |
| ⑧ 児童福祉施設整備助成費 | 15戦略 | 405 |
| 放課後児童クラブ(創設・改築27か所、改修4か所)、児童養護施設(改修1か所)の整備に対する助成 | | |

子どもを守りはぐくむ体制づくり

| | | |
|---|--|-----|
| ◎ ⑨ 市町虐待対応力強化支援事業費(新規) | | 4 |
| 市町の虐待対応力向上及び専門性強化のための専門家派遣 | | |
| ⑩ 県北児童相談所整備費 | | 188 |
| 県北児童相談所の建替え整備のための建築工事など(整備期間:令元(2019)～令4(2022)、総事業費:約6億円) | | |

女性はその希望に応じて個性と能力を発揮し、やりがいを持って、いきいきと活躍できる社会を目指し、女性も男性も共に輝く「とちぎ」をつくります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

あらゆる場面における女性の活躍と参画の促進

ワーク・ライフ・バランスの推進

- ① 女性活躍応援事業費(一部新規 一部再掲) 15戦略 9

「とちぎ女性活躍応援団」の運営、「男女生き生き企業」の認定・表彰、◎若者のキャリアデザイン講座の開催、避難所での女性等への配慮や防災における男女共同参画を促進するためのフォーラムの開催、◎女性のためのインターネットを活用したプチ起業講座の開催など
- ② とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費(一部新規 再掲) 15戦略 マネジメント 177

「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就業の促進(マッチングサイトの運営、移住支援金の交付など)、県内女性・高齢者等の新規就業の促進(セミナーの開催、就業マッチング、◎ミニ面接会の開催など)
- ③ 働き方改革応援事業費(一部新規) 15戦略 マネジメント 13

働き方改革セミナーの開催、働き方改革推進リーダー養成講座の開催、◎好事例集の作成、女性が働きやすい企業の環境づくりを推進するためのアドバイザーの派遣、◎テレワーク導入支援セミナーの開催
- ④ 輝く女性農業者応援事業費(一部新規) 15戦略 7

農業・農村におけるワーク・ライフ・バランス推進のための研修会の開催、農業女子の県域ネットワークの形成やプロジェクト活動等への支援、◎次期農業・農村男女共同参画ビジョンの策定など

本県での国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催に向けて、更なる競技力向上を図るとともに、東京オリンピック・パラリンピックの開催等も契機に、県民のスポーツへの興味・関心を高め、誰もがスポーツに親しめる機会と交流の場を広げます。

◎：新規 ○：一部新規 単位：百万円

スポーツを通じた人づくり

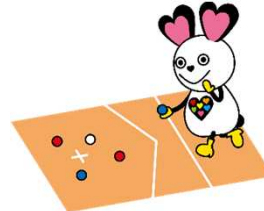
- | | | | |
|---|------|--------|-------|
| ◎ ① 「自転車先進県とちぎ」サイクルイベント事業費(新規) | 15戦略 | マネジメント | 5 |
| 参加型サイクルイベントの開催準備等への助成(開催時期:令和3(2021)年5月(予定)) | | | |
| ◎ ② サイクルツーリズム推進事業費(新規 一部公共) | 15戦略 | マネジメント | 82 |
| サイクリングモデルルートにおけるライン標示の整備や案内標識の設置、道の駅における統一サイン看板の設置、サイクリスト向けルートマップの作成・配布、ポータルサイトの開設、協議会の設置・運営 | | | |
| ◎ ③ 令和2年度全国高等学校総合体育大会開催事業費(新規) | | | 64 |
| 全国高等学校総合体育大会の開催(開催時期:令和2(2020)年8月、本県開催種目※:水球・男子バレーボール・ホッケー) ※北関東ブロックほか全国分散開催 | | | |
| ○ ④ 総合スポーツゾーン整備費(一部新規 再掲) | | | 5,591 |
| PFI事業による新体育館・屋内水泳場等の施設整備、新武道館の施設整備、既存施設の改修等(◎体育館分館等)、公園整備(北エリア、中央エリア、◎交通円滑化対策)、園路整備(整備期間:平26(2014)～令3(2021)、概算事業費:約650億円) | | | |
| ◎ ⑤ 射撃場環境整備事業費 | | | 669 |
| 栃木県ライフル射撃場の再開に向けた表土被覆工事、施設改修工事等の実施 | | | |

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- ⑥ 国体・障スポ開催準備事業費(一部新規 再掲) 319
 令和4(2022)年に開催する第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の準備(広報啓発、◎千葉事務所の設置、◎参加章等のデザイン制作、◎選手団サポーターの養成、◎障スポ競技会場の設計、◎開・閉会式会場等の設計、◎配宿システムの設計、◎輸送計画の策定、◎式典実施計画の策定、◎セーリング競技会場の準備など)
- ⑦ 国体施設整備助成費(再掲) 806
 市町が行う競技会場となる施設の整備に対する助成
 ※ 関連支援制度
 市町村振興資金貸付金(国民体育大会関連施設整備事業枠)
- ⑧ 国体施設整備事業費(一部新規 再掲) 221
 競技会場となる県有施設等の改修(グリーンスタジアム、県北体育館、県南体育館、温水プール館、◎日光霧降アイスアリーナ、今市青少年スポーツセンター)

国体等を見据えた競技力向上

- ⑨ 競技力向上費(一部新規 再掲) 521 マネジメント
 競技力に応じたランクアップ支援、◎戦力分析・調査に対する助成、有望選手・チームの強化支援、◎強化指定馬の調教管理費に対する助成、アドバイザーコーチの招へい、ジュニア選手の育成・強化支援、◎ターゲットエイジ(高校1年生)の強化支援、スポーツ専門員の配置、女性アスリートの育成・強化支援、◎とちぎスポーツ医科学センター利用に対する助成など
- ⑩ 障害者スポーツ選手等育成・強化事業費(一部新規 再掲) 36
 個人競技の裾野拡大、特別支援学校等の児童・生徒を対象とした体験会の開催、◎各競技団体等が行う強化指定選手を対象とした強化練習会等に対する助成など
- ◎ ⑪ とちぎスポーツ医科学センター管理運営費(新規 再掲) 91 マネジメント
 スポーツ医科学に基づく体力測定・動作分析・栄養指導等を総合的に実施する「とちぎスポーツ医科学センター」の管理運営



本県の強みである重点5分野(自動車・航空宇宙・医療機器・光・環境産業)など製造業の産業集積を生かした成長と、時代の潮流をとらえた新たな産業の創出、更なる企業立地を促し、本県経済の活性化を図ります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

ものづくり産業の更なる発展

- | | | | |
|-----|--|------|----|
| ○ ① | ものづくり技術強化補助金(一部新規) | 15戦略 | 25 |
| | 中小ものづくり企業等の新技術・新製品開発に対する助成(◎とちぎ未来技術活用促進枠、フロンティア企業・経営革新計画承認企業枠、小規模企業枠) | | |
| ○ ② | 戦略産業牽引企業創出・成長支援事業費(一部新規) | 15戦略 | 83 |
| | ア 中核的人材育成事業費 | | 7 |
| | 次世代自動車、航空機、医療機器・ヘルスケア産業における人材育成研修の実施 | | |
| | イ 産学官金連携プロジェクト支援事業費 | | 16 |
| | 戦略産業分野(次世代自動車、航空機、医療機器・ヘルスケア、ロボット)が抱える共通課題解決のための産学官金連携プラットフォームの構築、研究開発支援など | | |
| | ウ 戦略産業牽引企業製品開発等支援事業費 | | 50 |
| | 戦略産業分野における先進的な技術・製品開発等に対する助成 | | |
| ○ エ | 販路開拓戦略強化事業費(一部新規) | | 10 |
| | ◎効果的な販路開拓手法の研究支援、次世代自動車及び航空・宇宙機器の展示商談会への出展支援 | | |

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

フードバレーとちぎの推進

- | | | |
|---|------|-----|
| ○ ③ 県産品関西圏販路開拓支援事業費(一部新規) | 15戦略 | 5 |
| 販路開拓セミナー・調査研究会の開催、◎フードストアソリューションズフェア2020への出展、「とちぎのいいもの商談会in大阪」の開催 | | |
| ④ フードバレーとちぎ6次産業化推進事業費 | 15戦略 | 109 |
| 6次産業化実践ネットワーク化支援、6次産業化の取組の発展段階に応じた加工施設・機械整備等への支援、研究開発成果を活用した高付加価値商品の創出等への支援など | | |

新たな成長産業の創出・育成

- | | | |
|---|--------|----|
| ○ ⑤ 未来技術等社会実装促進事業費(一部新規 一部再掲) | 15戦略 | 72 |
| ア 栃木県IoT推進ラボ事業費 | | 6 |
| IoT等第4次産業革命の普及促進のためのセミナーの開催、地域課題を解決するためのIoT等活用プロジェクトチームの編成(マッチング)、実証実験など | | |
| ◎ イ 未来技術社会実装・SDGs推進事業費(新規 再掲) | マネジメント | 9 |
| Society5.0実現加速化フォーラムの開催、様々な産業データを共有・利活用するためのプラットフォーム構築に向けた勉強会の開催やモデルの設計、未来技術による製品・サービスを提供する企業や実証事業の誘致、SDGsに取り組む企業等の登録 | | |
| ○ ウ とちぎIT産業振興事業費(一部新規) | マネジメント | 4 |
| IT管理者基礎研修の実施、◎地域ITベンダーと大手ITベンダーの連携を促進するためのコーディネーターの配置、◎地域ITベンダーを対象としたIoT・AI等を使った新しいサービスモデル構築のための研修会の開催、◎県内ITベンダー企業と学生の交流会の開催やユーザー企業へIT技術を分かりやすく解説できるエバンジェリストの養成 | | |
| ○ エ 次世代産業創出・育成T-Startup事業費(一部新規) | マネジメント | 12 |
| 県内大学等に埋もれている「科学技術の種」を活用した事業化プランの作成支援、事業化プランコンテストの開催、事業化に向けたハンズオン支援、◎オープンイノベーションに取り組む大企業等とベンチャー企業等との技術マッチング支援 | | |
| ◎ オ とちぎの食デジタル活用促進事業費(新規) | マネジメント | 1 |
| 県内食品関連企業を対象としたデジタル活用促進セミナー等の開催 | | |

| | | |
|--|--------|----|
| ○ カ ものづくり等未来技術活用促進事業費(一部新規 再掲) | マネジメント | 33 |
| ◎中小企業等が行うIoT・AIを活用したスマートサプライチェーン構築に対する助成、◎サイバーセキュリティ対策セミナーの開催、IoT等テーマ別セミナーの開催、専門家の派遣によるIoT等導入に関する助言等の実施、企業が行うIoT等実現可能性調査への助成、◎IoT・AI技術の導入・活用を支援するための研究会等の開催、◎光学技術や環境技術の開発・活用促進のための研究部会等の開催など | | |
| キ ロボット・ヘルスケア関連産業創出等支援事業費 | | 6 |
| システムインテグレーターの育成研修、ロボット・ヘルスケア関連産業の振興のための総合的な相談窓口となるコーディネーターの配置など | | |
| ◎ ク 未来技術に対応できる人材育成事業費(新規) | マネジメント | 1 |
| 産業技術専門校訓練生を対象とした製造現場等におけるITの活用方法や知識を学ぶITリテラシー研修会の開催、県央産業技術専門校におけるIT関連訓練カリキュラム強化のための機器導入 | | |
| ◎ ⑥ 未来技術活用促進事業費(新規 再掲) | 15戦略 | 10 |
| 未来技術を活用して地域の課題解決を図るための市町の取組に対する助成 | | |

立地環境を生かした企業誘致の推進

| | | |
|---------------------------------------|------|-------|
| ⑦ 企業立地推進補助金 | 15戦略 | 2,720 |
| ア 戦略的企業立地促進事業費【企業立地・集積促進補助金】 | | 1,750 |
| 県内産業団地等への企業立地に対する助成 | | |
| イ 産業定着集積促進支援事業費【産業定着集積促進支援補助金】 | | 960 |
| 県内立地企業による大規模増設等に対する助成 | | |
| ウ 本社機能等立地支援事業費【本社機能等立地支援補助金】 | | 10 |
| 本社機能等の設置に係る賃借料等に対する助成 | | |
| ◎ ⑧ エネルギー産業立地促進補助金(新規) | 15戦略 | 450 |
| 県内産業団地等へのエネルギー産業関連企業の立地に対する助成 | | |

中小・小規模企業の持続的発展や挑戦する企業の取組を支援し、県民の暮らしを支える安定した雇用を創出するとともに、産業を支える人材の確保・育成を図ります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

中小・小規模企業の持続的発展の促進

- | | | |
|---|--------|--------|
| ○ ① 産業活性化金融対策費(一部新規) | 15戦略 | 41,185 |
| <p>新規融資枠:750億円(令元(2019)750億円) ◎金融機関が提案する経営支援策と一体となった融資を受ける中小企業者等を対象とした新とちぎ創生融資(融資枠:80億円)、◎令和元年台風第19号緊急対策資金(融資枠:100億円)、◎罹災対策や国の認定を受けて防災・減災の事前対策に取り組む中小企業者等を対象とした事業活動継続融資(融資枠:20億円)など</p> | | |
| ○ ② とちぎの創業スパイラルアップ事業費(一部新規 一部再掲) | 15戦略 | 99 |
| ア とちぎまるごと創業プロデュース事業費 | | 80 |
| <p>地域課題の解決に資する創業への支援、創業プロデューサーの派遣、創業プロデューサーと地域住民とのワークショップの開催など</p> | | |
| イ 創業支援事業費 | | 7 |
| <p>創業塾の開催、創業分野別フォローアップセミナーの開催、創業者向け総合相談の実施など</p> | | |
| ○ ウ 次世代産業創出・育成T-Startup事業費(一部新規 再掲) | マネジメント | 12 |
| <p>県内大学等に埋もれている「科学技術の種」を活用した事業化プランの作成支援、事業化プランコンテストの開催、事業化に向けたハンズオン支援、◎オープンイノベーションに取り組む大企業等とベンチャー企業等との技術マッチング支援</p> | | |
| ◎ ③ キャッシュレス決済導入促進事業費(新規) | 15戦略 | 6 |
| <p>業界団体向けキャッシュレスセミナーの開催や専門家の派遣など</p> | | |
| ④ 小規模事業者応援事業費 | 15戦略 | 12 |
| <p>商工会・商工会議所の支援により経営革新計画の承認を受けた小規模事業者の新商品・新サービスの開発等に対する助成</p> | | |

| | | | |
|--|------|--------|----|
| ◎ ⑤ 米国等におけるとちぎファン拡大推進業費(新規 一部再掲) | 15戦略 | マネジメント | 50 |
| ア とちぎの酒海外展開促進事業費 | | | 11 |
| 本県産日本酒の販路拡大に向けたロサンゼルスでのトップセールスやベトナムでの現地プロモーションの実施、ベトナム・タイからのバイヤーの招へい、県内清酒製造業者(蔵元)を対象とした輸出セミナーの開催 | | | |
| イ 海外販路開拓支援事業費(米国) | | | 5 |
| 食品関連バイヤーの招へい、食品見本市への出展 | | | |
| ウ インバウンド重点強化事業費(再掲) | | | 10 |
| ロサンゼルスでのトップセールスによる栃木県観光セミナーの開催、東京2020オリンピック・パラリンピック取材で訪日中の海外メディアの本県への招請、米国旅行エージェントの招請 | | | |
| エ 県産農産物輸出拡大緊急対策事業費 | | | 24 |
| いちごの鮮度保持や特殊梱包資材の導入に対する助成、なしのベトナムでの検疫規制に対応するための資材設置に対する助成、なしの新規輸出国開拓のための輸送試験及びプロモーションの実施、米国でのとちぎ和牛の新たな部位の販路開拓に向けたトップセールスの実施、タイでのとちぎフェアの開催及び現地バイヤーとの共同企画による試食販売の実施 | | | |
| ◎ ⑥ 友好交流先等への魅力発信事業費(新規) | 15戦略 | | 17 |
| 姉妹都市であるインディアナ州等における県産農産物や観光等の魅力発信など | | | |
| ○ ⑦ 未来につながる結城紬産業振興プロジェクト事業費(一部新規) | 15戦略 | | 11 |
| ◎紬織物技術支援センターのオープニングイベント及び内覧会の開催、◎新技術や多工程一貫生産に対応できる人材を育成するための技術研修の実施、◎高機を使用した新商品開発に対する助成、◎事業継続・承継セミナーの開催など | | | |

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

就労支援の充実強化

- ⑧ とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費(一部新規 再掲) 15戦略 マネジメント 177
- 「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就業の促進(マッチングサイトの運営、移住支援金の交付など)、県内女性・高齢者等の新規就業の促進(セミナーの開催、就業マッチング、◎ミニ面接会の開催など)
- ⑨ 学卒者就職支援事業費(一部新規) 15戦略 10
- 高校・企業を訪問する企業等紹介相談員の配置、◎保護者合同企業説明会の開催など

多様な産業人材の確保・育成

- ⑩ UIJターン雇用対策事業費 15戦略 8
- インターンシップ実施検討企業に対する研修・フォローアップの実施、企業と学生のマッチングの場となるインターンシップフェアの開催、就職促進協定締結校と企業との交流会の開催、合同企業説明会の開催など
- ⑪ 外国人材活用強化・多文化共生事業費(一部新規 再掲) 15戦略 マネジメント 42
- 「とちぎ外国人材活用促進協議会」の運営、グローバル人材合同企業説明会(県内、都内、海外)の開催、「とちぎ外国人相談サポートセンター」の運営、◎多文化共生や災害時の外国人支援に関する実務者研修の実施、◎とちぎ多文化共生フォーラムの開催、◎地域日本語教室実態調査の実施、◎日本語学習支援者を対象とした研修の実施など
- ⑫ 外国人介護人材活躍推進事業費(一部新規) 15戦略 マネジメント 16
- ◎海外での合同企業説明会における県内介護事業所団体等と現地関係機関等とのマッチング支援、外国人介護人材受入準備セミナーの開催、◎介護業務に従事する外国人を対象とした介護に関する日本語能力研修の実施、外国人介護福祉士候補者の受入事業所が行う学習支援に対する助成

地理的優位性や農業者の高い技術力など、本県の強みを生かした農業の推進や、豊富な森林資源を生かした異業種連携等によるとちぎ材の利用拡大等を図ることにより、農林業の成長産業化を図ります。

農林業を支える人材の確保・育成

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- | | | | |
|---|------|--------|----|
| ◎ ① 農業大学校「いちご学科」創設事業費(新規 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 7 |
| 教育カリキュラムの策定、キャラバン活動等によるPR、いちご栽培施設の整備(学科創設:令和3(2021)年4月(予定)) | | | |
| ○ ② 意欲ある新規就農者の確保育成事業費(一部新規 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 63 |
| ◎新規参入希望者を指導するメンター(指導者)の設置に対する助成、◎産地等が行う人材確保の取組に対する助成、◎新規参入希望者が模擬経営を行うためのトレーニングファーム整備に対する助成、経営資源の修繕に対する助成(認定新規就農者、◎研修生へ譲渡予定の者(農業協同組合、農業者等))、県内の農業法人等への雇用就農希望者に対する就業・定着支援など | | | |
| ③ 輝く林業人・夢プロデュース事業費 | 15戦略 | | 11 |
| 地域林業の紹介映像の制作・配信、高校生等を対象とした訪問型の就業相談・講習会の実施、体感型就業説明会の開催 | | | |
| ◎ ④ 人材確保・育成に関する調査・検討事業費(新規) | 15戦略 | | 5 |
| 林業人材確保・育成のあり方に関する検討など | | | |

成長産業へ進化する農業の確立

- | | | | |
|--|------|--------|-----|
| ○ ⑤ スマート農業とちぎ推進事業費(一部新規 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 77 |
| にら出荷調整機等のスマート農業機器の研究開発及び実証、◎AIを活用したいちご新品種「栃木i37号」の生育・収量予測ツールの開発、◎水田における省力化・労働力分散に必要な農業用ドローン等のスマート農業機械の導入に対する助成など | | | |
| ⑥ 競争力強化生産総合対策費(一部再掲) | 15戦略 | | 918 |
| 産地競争力の強化を図るための共同利用施設の整備に対する助成、生産・出荷コストの低減や高収益な作付体系への転換等を図るための施設整備等に対する助成、加工・業務用露地野菜の生産に必要な機械等の導入に対する助成、次世代モデル温室等における技術実証への助成、既存農業用ハウスへの気象災害による被害防止対策に対する助成など | | | |

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

○ ⑦ 水田農業構造改革推進事業費(一部新規 一部再掲)

15戦略

179

◎加工・業務用の野菜産地等が集積するクラスターの創出に向けた研究会等の開催、産地づくりモデル地域の形成に向けた機械導入等への助成、産地づくりモデル地域育成事業に取り組む産地を対象とした県単野菜価格安定事業への資金造成に対する助成、経営の規模拡大や低コスト化に必要な機械導入への助成、◎水田における省力化・労働力分散に必要な農業用ドローン等のスマート農業機械の導入に対する助成、◎種子生産体制強化に必要な機械導入への助成など

○ ⑧ 園芸大国とちぎづくり推進事業費(一部新規 一部再掲)

15戦略

1,212

○ ア 施設園芸イノベーション推進事業費(一部新規 一部再掲)

マネジメント

59

トップレベルの施設園芸経営者育成のための高度専門家の派遣、◎AIを活用したいちご新品種「栃木i37号」の生育・収量予測ツールの開発など

○ イ いちご王国基盤強化プロジェクト事業費(一部新規 一部再掲)



213

高品質化や業務需要供給力強化のための施設整備等への助成、◎新品種生産拡大に向けた施設整備への助成、新品種の一般栽培に向けた苗の緊急増殖や流通体制確立への支援など

○ ウ 施設園芸拡大プロジェクト事業費(一部新規 一部再掲)

787

生産拡大のための施設整備への助成、分業化のための施設整備への助成、周年雇用を活用した集落営農モデルのための施設整備への助成、◎なし生産における新技術を活用した改植の促進など

○ エ 土地利用型園芸プロジェクト事業費(一部新規 再掲)

153

◎加工・業務用の野菜産地等が集積するクラスターの創出に向けた研究会等の開催、産地づくりモデル地域の形成に向けた機械導入等への助成、産地づくりモデル地域育成事業に取り組む産地を対象とした県単野菜価格安定事業への資金造成に対する助成など

| | | |
|---|----------------|-----|
| ○ ⑨ とちぎの農産物ブランド力強化推進事業費(一部新規 一部再掲) | 15戦略 | 76 |
| ○ ア とちぎ農産物ブランド化推進事業費(一部新規) | | 7 |
| 首都圏及び関西圏におけるリーディングブランド認知度等調査の実施、◎プレミアム商品の認証体制構築に対する助成など | | |
| ○ イ 栃木の農産物ブランド力強化プロモーション事業費(一部新規 一部再掲) | | 61 |
| ◎東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした県産農産物のPR、「いちご王国」のPR(◎「いちご王国・栃木の日」3周年記念イベントの開催、◎デジタルプロモーションの実施、◎JR宇都宮駅を活用したPR、◎関西圏におけるポップアップストアの設置、いちご新品種のプロモーション等)、観光雑誌等を活用したとちぎ和牛の販促キャンペーンに対する助成、◎悠紀地方とちぎの米のデジタルプロモーションの実施やPRイベント開催等に対する助成など | | |
| ○ ウ 県産農産物関西プロモーション推進事業費(一部新規) | | 7 |
| ◎在阪百貨店での県産農産物の実証販売、飲食店等での県産農産物を使用した栃木フェアの開催、◎デジタル広告を活用したPRなど | | |
| エ 栃木の農産物との絆の創出支援事業費 | | 1 |
| 県産農産物の魅力を伝えるためのキャンペーンの実施に対する助成など | | |
| ○ ⑩ とちぎ農産物戦略的輸出拡大事業費(一部新規 一部再掲) | 15戦略 マネジメント | 80 |
| 新たに輸出に取り組む生産者等への販路開拓支援、海外バイヤーとの共同企画によるプロモーションの展開、◎デジタル広告を活用した海外向けPR、◎いちごの鮮度保持や特殊梱包資材の導入に対する助成、◎なしのベトナムでの検疫規制に対応するための資材設置に対する助成、◎なしの新規輸出国開拓のための輸送試験及びプロモーションの実施、◎米国でのとちぎ和牛の新たな部位の販路開拓に向けたトップセールスの実施、◎タイでのとちぎフェアの開催及び現地バイヤーとの共同企画による試食販売の実施など | | |
| ⑪ 畜産競争力強化対策事業費 | 15戦略 | 602 |
| 畜産農家と地域の関係者が連携した畜産クラスターの形成による収益力向上の取組への支援 | | |
| ⑫ 養豚経営生産強化緊急対策事業費 | | 17 |
| 日米貿易協定等の影響軽減に向けた優良種豚の導入に対する助成、団体が行う飼養管理改善・衛生改善の指導に対する助成 | | |

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

林業・木材産業の成長産業化の推進

○ ⑬ とちぎ材の家づくり支援事業費(一部新規)

15戦略

163

県産木材を使用した木造住宅建設に対する助成(県内:850戸(うち耐震建替分150戸、◎うち増改築分200戸)、県外:150戸(ポイント付与)、◎県産石材や鹿沼組子・日光彫を内装材等として使用した場合は上乘せ助成)

⑭ 輝く林業人・夢プロデュース事業費(再掲)

15戦略

11

地域林業の紹介映像の制作・配信、高校生等を対象とした訪問型の就業相談・講習会の実施、体感型就業説明会の開催

⑮ とちぎの元気な森づくり未来の森整備事業費

15戦略

442

皆伐・再造林の促進、獣害対策の促進、次世代林業技術の検証など

○ ⑯ 森林環境譲与税事業費(一部新規 一部再掲)

15戦略

119

◎森林経営管理制度の円滑な導入のための市町職員に対する研修の実施、◎県・市町等が森林情報を一元管理するためのクラウドシステムの整備、民間事業者が行う中大規模建築物の木造・木質化への助成、県有施設の木造・木質化の推進、◎CLTの活用に関する講演会・現地見学会の開催、◎とちぎ木づかい製品コンテストの開催、◎林業人材確保・育成のあり方に関する検討など



東京オリンピック・パラリンピック開催等を好機として、豊富な観光資源や東京圏に近接する強みを最大限に生かし、観光地としての魅力向上や国内外からの観光誘客強化に取り組み、観光産業の更なる発展を図ります。

魅力と活気ある観光地づくり

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- | | | | | |
|---|--|------|--------|-----|
| ○ | ① 観光地域づくり法人(DMO)機能強化事業費(一部新規) | 15戦略 | | 9 |
| | 観光地域づくり法人(DMO)運営におけるアドバイザー活用への助成、◎DMOが実施する那須地域における新たな観光地づくりに対する助成 | | | |
| ◎ | ② 「自転車先進県とちぎ」サイクルイベント事業費(新規 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 5 |
| | 参加型サイクルイベントの開催準備等への助成(開催時期:令和3(2021)年5月(予定)) | | | |
| ◎ | ③ サイクルツーリズム推進事業費(新規 一部公共 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 82 |
| | サイクリングモデルルートにおけるライン標示の整備や案内標識の設置、道の駅における統一サイン看板の設置、サイクリスト向けルートマップの作成・配布、ポータルサイトの開設、協議会の設置・運営 | | | |
| ○ | ④ 国立公園満喫プロジェクト推進事業費(一部新規 一部公共 一部再掲) | 15戦略 | マネジメント | 501 |
| | 自然公園内のトイレの洋式化、歩道・園地等の再整備、◎外国人誘客のための魅力的な自然ガイドコンテンツの開発や国際避暑地記念施設の利活用策の検討及び冬季の魅力発信動画の作成、◎日光地区でのMaaSを活用した観光地における交通モデルの構築など | | | |

戦略的な観光誘客の推進

- | | | | | |
|---|---|------|--|----|
| ○ | ⑤ 関西圏とちぎ魅力発信事業費(一部新規 一部再掲) | 15戦略 | | 37 |
| | とちぎのいいもの 「栃木県企業誘致・県産品販売推進本部 大阪センター」の運営、在阪メディア・旅行エージェント等の招請、「とちぎ企業立地・魅力発信セミナーin大阪」の開催、◎フードストアソリューションズフェア2020への出展、「とちぎのいいもの商談会in大阪」の開催など | | | |
| ○ | ⑥ 観光キャンペーン推進事業費(一部新規 再掲) | 15戦略 | | 97 |
| | ◎「本物の出会い 栃木」2020Welcome観光キャンペーンイベントの開催、◎東京都主催の東京2020オリンピック・パラリンピックイベントへの出展、市町が行う二次交通対策への助成、◎デジタルメディアを活用したPRの実施、宿泊予約サイト・旅行アプリへの特集記事掲載など | | | |

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

海外観光誘客の強化



| | | |
|--|--------|-----|
| ○ ⑦ とちぎインバウンド強化対策事業費(一部新規 一部再掲) | 15戦略 | 124 |
| ○ ア 外国人誘客促進事業費(一部新規) | | 50 |
| 周遊ルートPR観光素材集の作成、◎外国人誘客強化に向けた観光情報説明会等の開催、ウェブを活用したターゲティング広告、◎富裕層向け旅行エージェントとの商談会への参加、◎外国人観光需要調査の実施など | | |
| ○ イ とちぎの周遊・滞在環境向上事業費(一部新規) | | 33 |
| 外国語対応人材の拡充に向けた研修の実施、24時間対応多言語コールセンターの運営、◎外国人観光客の誘客に取り組む市町等への助成など | | |
| ウ 海外誘客プロモーション事業費 | | 20 |
| 台湾(旅行エージェントや教育旅行キーパーソンの招請等)、香港(インバウンド大臣による説明会の開催等)、中国(旅行会社向けPR)、タイ(国際旅行博への出展)、ベトナム(旅行エージェントの招請等)など | | |
| ◎ エ 外国人材活用インバウンド推進事業費(新規) | | 11 |
| 外国人材を活用した海外の旅行会社に対する旅行商品の造成促進や観光資源の発掘・活用など | | |
| ◎ オ インバウンド重点強化事業費(新規 再掲) | マネジメント | 10 |
| ロサンゼルスでのトップセールスによる栃木県観光セミナーの開催、東京2020オリンピック・パラリンピック取材で訪日中の海外メディアの本県への招請、米国旅行エージェントの招請 | | |
| ◎ ⑧ 先進的インバウンドプロジェクト事業費(新規 再掲) | 15戦略 | 8 |
| 自然ガイドコンテンツの開発、英国大使館別荘記念公園などの国際避暑地記念施設の利活用策の検討、冬季の魅力発信動画の作成 | | |

県民一人ひとりが、どの地域に住んでいても、心身ともに健やかに歳を重ねていくことのできる環境をつくれます。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

県民の健康づくりの推進

① 一人ひとりの健康づくり推進事業費

15戦略

11

「FUN+WALKアプリ」を活用したとちまる健康ポイント事業の実施、ICTを活用した特定保健指導の導入を促進するための保険者等に対する支援

疾病の早期発見・早期治療の促進

② がん総合対策推進費

15戦略

104

がん診療連携拠点病院等への支援、がん患者の就労支援、全国がん登録の推進など

高齢者が活躍できる地域づくり

○ ③ 介護人材確保対策事業費(一部新規 一部再掲)

15戦略

マネジメント

85

介護の担い手としての中高齢者等の参画支援、◎介護周辺業務を元気な高齢者に担ってもらう「ケア・アシスタント」の導入、◎海外での合同企業説明会における県内介護事業所団体等と現地関係機関等とのマッチング支援、外国人介護人材受入準備セミナーの開催、労働環境の改善に向けた介護ロボット導入に対する助成など

○ ④ とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費(一部新規 再掲)

15戦略

マネジメント

177

「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就業の促進(マッチングサイトの運営、移住支援金の交付など)、県内女性・高齢者等の新規就業の促進(セミナーの開催、就業マッチング、◎ミニ面接会の開催など)

地域の実情に応じて、県民誰もが住み慣れた地域において、安心して暮らすことができるよう、医療や介護、日常生活の支援などが包括的に提供される環境をつくります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

地域包括ケアシステム構築の推進

- | | | |
|---|-------------|-------|
| ○ ① 在宅医療推進事業費(一部新規) | 15戦略 | 62 |
| 在宅療養支援診療所等の設備整備に対する助成、◎機能強化型訪問看護ステーションの設備整備に対する助成、◎ACP(人生会議)の実践を担う医療・介護従事者による検討会等の開催、◎在宅医療への薬剤師の取組等を推進するための実践研修など | | |
| ○ ② 介護人材確保対策事業費(一部新規 再掲) | 15戦略 マネジメント | 85 |
| 介護の担い手としての中高齢者等の参画支援、◎介護周辺業務を元気な高齢者に担ってもらう「ケア・アシスタント」の導入、◎海外での合同企業説明会における県内介護事業所団体等と現地関係機関等とのマッチング支援、外国人介護人材受入準備セミナーの開催、労働環境の改善に向けた介護ロボット導入に対する助成など | | |
| ◎ ③ 介護基盤整備等事業費 | 15戦略 | 2,167 |
| 小規模特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム等の整備、既存施設のユニット化改修、開設準備に対する助成 | | |
| ◎ ④ 老人保健福祉施設整備助成費 | 15戦略 | 794 |
| 広域型特別養護老人ホームの整備に対する助成(創設3か所、増床4か所) | | |

安心の地域医療提供体制の整備推進



- | | | |
|---|--|-----|
| ○ ⑤ 医療機能分化・連携支援事業費(一部新規) | | 637 |
| 急性期病床等から回復期病床に機能転換する医療機関の施設整備に対する助成、設備整備やスタッフ確保に対する助成、◎地域医療連携推進法人設立等による複数の医療機関で行う医療機能分化・連携の取組に対する助成など | | |

障害の有無等に関わらず、誰もが互いを尊重しながら、社会の担い手として活躍するとともに、住み慣れた地域において、共に支え合いながら暮らし続けることができる環境をつくります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

障害者が安心して暮らせる環境づくりの推進

① 医療的ケア児支援事業費

8

短期入所事業所における医療的ケア児受入促進、受入等に必要な設備整備等に対する助成、障害児通所支援事業所等の支援人材・コーディネーターの養成、介護職員を対象とした喀痰吸引等の実地研修に必要な指導看護師の派遣

② 障害者福祉施設整備助成費

43

地域生活支援拠点(創設1か所)、グループホーム(創設1か所)の整備に対する助成

○ ③ 障害者就労支援事業費(一部新規)

15戦略

51

工賃向上のための研修会の実施、◎受注拡大や企業等との協力関係構築に向けた行政機関・商工団体・農業団体等と共同受注窓口(とちぎセルフセンター)による協議会の設置や農業専門家派遣による技術支援、農福連携マルシェの開催など

ノーマライゼーションの推進

④ 障害者行動拡大支援事業費

61

専門家・障害者団体による宿泊施設へのバリアフリー改修の提案・助言、提案等に基づいた宿泊施設のバリアフリー改修に対する助成

○ ⑤ 子ども若者・ひきこもり対策推進事業費(一部新規)

30

栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センターの運営、◎中高年ひきこもり支援相談員の配置、◎中高年ひきこもり専用相談電話の設置、◎ひきこもり支援従事者向け研修の実施など

日々の暮らしを安心して送ることができるよう、交通事故や犯罪などの危険から県民を守るとともに、消費生活の安全・安心の確保を図ります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

交通事故抑止対策の推進

- | | | |
|-----|--|---------------|
| ① | 交通安全施設整備費(再掲) | 1,800 |
| | <p>信号機の新設・更新、標識・標示の新設・更新など ※令2(2020)重点項目:未就学児の移動経路における交通安全対策(信号機改良(LED化)、横断歩道更新等)など</p> | |
| ② | 快適で安全な道づくり事業費(公共・県単公共事業費). | 10,255 |
| | <p>通学路の歩道整備(約15km)など安全で安心な暮らしを支える道づくり</p> | |
| ◎ ③ | 高齢運転者運転免許証自主返納促進事業費(新規) | 1 |
| | <p>運転に不安を覚える高齢者に免許証の自主返納を促す広報の実施、自主返納者に各種サービスを提供する協力企業の認証</p> | |
| ◎ ④ | 歩行者保護意識向上対策事業費(新規) | 8 |
| | <p>ドライバーの歩行者保護意識の向上を図るための広報啓発</p> | |

マネジメント

犯罪を発生させない安全な地域づくり

- | | | |
|---|---|--------------|
| ⑤ | 宇都宮東警察署整備費 | 2,286 |
| | <p>宇都宮東警察署庁舎の移転整備(整備期間:平29(2017)～令4(2022)、総事業費:約43億円)</p> | |

| | | |
|-----|--|------------|
| ◎ ⑥ | 警察航空機更新事業費(新規) | 132 |
| | 警察航空機(双発ヘリコプター「なんたい」)の更新に必要な装備品等の整備など(運航開始:令和3(2021)年7月(予定)) | |
| ◎ ⑦ | 重要犯罪捜査支援システム等更新整備費(新規) | 36 |
| | 重要犯罪捜査支援システム等の更新 | |
| ○ ⑧ | 再犯防止推進事業費(一部新規) | 1 |
| | 再犯防止シンポジウムの開催、◎更生保護活動普及啓発のための巡回パネル展の開催、◎自立更生者の社会復帰の支援を担う人材を育成するための研修の実施、◎保護観察後の自立支援相談や自立更生ハンドブックの作成など | |
| ⑨ | 特殊詐欺対策費 | 53 |
| | 被害防止コールセンターの運営、被害防止検定の実施など | |
| ⑩ | 性犯罪・性暴力被害者支援事業費 | 9 |
| | とちぎ性暴力被害者サポートセンター(とちエール)の運営、性暴力被害の未然防止対策や対応方法に関する教職員向け研修会の開催、地域において被害者をサポートする人材の養成講座の開催など | |
| ⑪ | DV被害者等自立生活支援事業費 | 6 |
| | 民間シェルター等に居住する被害者の自立支援、一時保護を受けずに地域で暮らす被害者に対する心理的ケア等の支援、地域支援サポーター交流会の開催、若年女性の性暴力被害防止を図るための高校等への出前講座の実施など | |

消費生活における安全・安心の確保

| | | |
|-----|---|-----------|
| ○ ⑫ | 消費者行政活性化推進事業費(一部新規) | 71 |
| | 消費生活相談員に対する研修会の開催、市町相談窓口への支援、市町における相談体制強化等に対する助成、ライフステージに応じた消費者教育の推進、◎若年者向け映像教材の制作、◎栃木県消費者基本計画の改定など | |

東日本大震災や平成27年9月関東・東北豪雨による災害等を踏まえ、大規模な自然災害等の発生に備え、ハード・ソフトの両面からの防災・減災対策や社会資本等の老朽化対策等を推進することにより、災害に強い「とちぎ」をつくり、安全で快適な県民生活と産業活動を支えます。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

災害から県民を守る強靱な地域づくり

- | | | |
|-----|---|--------------|
| ○ ① | 災害対策強化事業費(一部新規 再掲) | 37 |
| | ◎地域防災計画の改定、地区防災計画の策定を支援する専門家の派遣、◎消防団員(消防団長・分団長)を対象とした自主防災組織との連携協力に関する研修会の開催、消防団サポート事業の実施、◎災害ボランティア連絡会議の開催、避難所での女性等への配慮や防災における男女共同参画を促進するためのフォーラムの開催、◎適切な避難行動に関する啓発リーフレット等の作成・配布など | |
| ○ ② | 避難対策等強化事業費(一部再掲) | 1 |
| | 市町職員を対象とした避難勧告発令等に関する研修会の開催、水害に対する県民の防災意識の高揚を図るシンポジウムの開催など | |
| ◎ ③ | 警察航空機更新事業費(新規 再掲) | 132 |
| | 警察航空機(双発ヘリコプター「なんたい」)の更新に必要な装備品等の整備など(運航開始:令和3(2021)年7月(予定)) | |
| ○ ④ | 気候変動対策事業費(一部新規) | 16 |
| | 気候変動対策推進計画の策定、◎新たに設置する「栃木県気候変動適応センター」による気候変動に関する情報の収集・分析及び普及啓発など | |
| ○ ⑤ | 緊急防災・減災対策事業費(再掲) | 1,000 |
| | 災害の未然防止及び被害低減を図るための堆積土除去、調節池設置、急傾斜地対策など | |
| ◎ ⑥ | 堤防強化緊急対策プロジェクト事業費(新規 再掲) | 3,000 |
| | 長時間の洪水に耐える堤防強化対策 | |

⑦ 耐震改修等促進事業費 216
 民間住宅の耐震診断・補強計画作成・耐震改修・耐震建替に対する助成、ブロック塀等の除却に対する助成、耐震診断が義務付けられた民間大規模建築物の耐震補強計画作成・耐震改修に対する助成

⑧ 県有建築物耐震化推進事業費 403
 特定天井(高さ6m超、水平投影面積200㎡超かつ質量2kg/㎡超の吊り天井)の改修

社会資本等の老朽化対策の推進

⑨ 県庁舎等長寿命化推進事業費 1,710
 「栃木県県有建築物長寿命化工事実施計画」等に基づく県有建築物の計画的な改修

⑩ 那須庁舎整備費 341
 那須庁舎の建替整備のための建築工事など(整備期間:令元(2019)～令5(2023)、総事業費:約56億円)

⑪ 県立学校施設長寿命化推進事業費(再掲) 1,424
 「栃木県立学校施設長寿命化保全計画」等に基づく県立学校の校舎等の計画的な改修

公共事業等 (一部再掲)

公共事業等＝公共事業費＋県単公共事業費＋直轄事業費負担金

| 区分 | ①元(2019)年度当初 | ②元(2019)年度2月補正(国経済対策) | ③2(2020)年度当初 | ④補正+2当初(②+③) | ⑤伸び率(④/①) |
|-------|--------------|-----------------------|--------------|--------------|-----------|
| 環境森林部 | 4,836 | 268 | 4,857 | 5,125 | 106.0% |
| 農政部 | 9,143 | 2,730 | 9,679 | 12,409 | 135.7% |
| 県土整備部 | 65,182 | 25,704 | 68,047 | 93,751 | 143.8% |
| 計 | 79,161 | 28,702 | 82,583 | 111,285 | 140.6% |

【参考】 30(2018)年度2月補正を加えた公共事業等の伸び率: (元(2019)2月補正+2(2020)当初) / (30(2018)2月補正+元(2019)当初) = 122.2%

人口減少、少子高齢化が進行する中、持続可能で誰もが暮らしやすいコンパクトな「まち」づくりの推進や市町間の広域連携の促進等による都市や中山間地域の活性化を図ります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

コンパクトな「まち」づくり

① 「小さな拠点」づくり支援事業費

15戦略

50

中山間地域等で日常生活に必要なサービス機能等の確保を図る「小さな拠点」の形成に取り組む市町への支援

② 栃木ふるさと支援センターモデル事業費

15戦略

8

地域住民による集落機能の維持・再生活動を促進する「ふるさと支援センター」を設立する市町への助成など

公共交通の維持・確保

◎ ③ 交通系ICカード導入助成費(新規)

15戦略

83

県内の民間バス等で利用可能な交通系ICカード導入に必要となるIC車載機等の設備整備に対する助成

◎ ④ 生活交通ネットワーク形成促進事業費(新規 再掲)

15戦略

マネジメント

46

無人運転移動サービス導入に向けたシンポジウムの開催や導入検討調査・実証実験の実施、時刻表やルート・バス停位置などバス運行情報データを整備する市町への専門家派遣

⑤ 芳賀・宇都宮LRT整備事業費補助金

15戦略

630

宇都宮市・芳賀町が実施するLRT整備事業に対する助成

地域資源を生かした再生可能エネルギーの利活用や分散型エネルギーの導入等を促進することにより、エネルギー自給率の向上を図り、安全で持続可能なエネルギーへの転換を促進します。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

環境にやさしい低炭素社会の構築

新たなエネルギーの需給体制の構築

- | | | |
|--|-------------|-----|
| ○ ① 再生可能エネルギー導入促進事業費(一部新規) | 15戦略 | 697 |
| ◎中小企業を対象とした災害時電源対策としての太陽光発電設置可能性調査の実施、事業用再生可能エネルギー発電設備等の導入に対する貸付(融資枠:3億円)、◎事業所を対象とした排熱利用設備導入可能性調査の実施など | | |
| ○ ② 奥日光EV導入促進事業費(一部新規 再掲) | 15戦略 マネジメント | 103 |
| ◎民間事業者が試験運行するMaaSを活用したデマンド交通と連携して行う自立運営に向けた諸課題の調査分析、◎県有バスのEV化更新、◎カーシェアリング促進のための県営駐車場へのEV充電器の整備、◎MaaS利用促進のための普及啓発、日光EV推進連携会議の運営 | | |
| ○ ③ FCV導入促進事業費(一部新規) | 15戦略 | 105 |
| 商用水素ステーションの整備に対する助成、◎FCV導入に対する助成 | | |
| ◎ ④ エネルギー産業立地促進補助金(新規 再掲) | 15戦略 | 450 |
| 県内産業団地等へのエネルギー産業関連企業の立地に対する助成 | | |

元気発信プラン関連事業

- | | | |
|---|--|-----|
| ○ ① 県営最終処分場整備運営事業費(一部新規) | | 262 |
| 処分場の建設、搬入道路の建設、環境対策の実施、用地管理、◎北沢地区不法投棄物撤去のための設計など | | |
| ◎ ② プラスチックごみ削減対策事業費(新規) | | 6 |
| 海洋プラスチックごみ削減機運醸成のための講演会の開催、県民の日記念イベントでの飲食品提供者によるリサイクル食器のモデル使用など | | |

県民協働のもと、多様な主体が参加する地域づくりを推進し、にぎわいの創出やコミュニティの再生を図るとともに、本県への移住希望や若者の定着を実現できる環境をつくり、住みたいとちぎを創出します。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

多様な主体との協働や連携・交流による地域づくり

| | | | |
|--|------|--------|----|
| ① わがまち未来創造事業費 | 15戦略 | 100 | |
| 地方創生に向けた市町における地域づくり団体等の取組や複数の市町等による広域的な取組に対する助成 | | | |
| ② 栃木ふるさと支援センターモデル事業費(再掲) | 15戦略 | 8 | |
| 地域住民による集落機能の維持・再生活動を促進する「ふるさと支援センター」を設立する市町への助成など | | | |
| ③ 「小さな拠点」づくり支援事業費(再掲) | 15戦略 | 50 | |
| 中山間地域等で日常生活に必要なサービス機能等の確保を図る「小さな拠点」の形成に取り組む市町への支援 | | | |
| ◎ ④ 「自転車先進県とちぎ」サイクルイベント事業費(新規 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 5 |
| 参加型サイクルイベントの開催準備等への助成(開催時期:令和3(2021)年5月(予定)) | | | |
| ◎ ⑤ サイクルツーリズム推進事業費(新規 一部公共 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 82 |
| サイクリングモデルルートにおけるライン標示の整備や案内標識の設置、道の駅における統一サイン看板の設置、サイクリスト向けルートマップの作成・配布、ポータルサイトの開設、協議会の設置・運営 | | | |

- | | | | |
|--|------|--------|----|
| ◎ ⑥ “とちぎの農村”関係人口創出・拡大事業費(新規 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 17 |
| ア 農村ファン受入体制強化事業費 | | | 5 |
| グリーン・ツーリズムに取り組む地域組織が行う都市と農村の交流を促進するための将来ビジョン作成に対する助成、将来ビジョンの実践に向けた旅行者の受入体制強化や情報発信等に対する助成 | | | |
| イ 農村ファン活躍支援モデル事業費 | | | 12 |
| 農村地域住民と都市住民による協働活動をマッチングするための交流サイト開設に向けた検討・設計、都市住民に向けた協働活動に関する動画の作成やデジタル広告によるPR、中間支援団体(NPO等)による協働活動のモデル地域づくりなど | | | |
| ◎ ⑦ 地域と学校の連携・協働推進事業費(新規) | 15戦略 | | 9 |
| 学校と地域の連携を図るためのモデル校への支援チームの派遣やフォーラムの開催、高校生を中心とした地域課題解決等を図る活動に対する助成など | | | |
| ◎ ⑧ 未来を創る高校生地域連携・協働推進事業費(新規 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 10 |
| 県立高校における地域と共に行う課題解決やブランド開発の取組を通じた将来のとちぎを支える人材育成 | | | |

住みたい、住み続けたい地域づくり

- | | | | |
|--|------|--------|-----|
| ○ ⑨ とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費(一部新規 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 177 |
| 「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就業の促進(マッチングサイトの運営、移住支援金の交付など)、県内女性・高齢者等の新規就業の促進(セミナーの開催、就業マッチング、◎ミニ面接会の開催など) | | | |
| ○ ⑩ とちぎUIJターン・定住促進・関係人口創出事業費(一部新規 再掲) | 15戦略 | マネジメント | 78 |
| 移住と仕事のワンストップ相談、◎移住に興味がある東京圏在住の若年層に向けたデジタル広告の発信、東京圏在住の20～30代の女性に対する本県へのUIJターン意識の醸成を図るための交流会の開催、◎任期が終了する地域おこし協力隊員に対する就職相談会の開催、◎県内の大学生等を対象としたデジタルマーケティングを活用したとちぎの魅力発信など | | | |

豊かな自然や歴史の中で培われた本県独自の伝統文化や文化活動を保存・継承していくとともに、東京オリンピック・パラリンピックの開催等を契機に積極的な活用・参加と国内外への発信を推進することにより、地域の活性化を図ります。

◎：新規 ○：一部新規 単位：百万円

伝統文化等を通じた世代間・地域間交流の促進

① とちぎ文化振興基金事業費(一部再掲)

19

地域づくりやとちぎの魅力アップ等に資する文化芸術活動、地域伝統文化の継承事業、東京2020オリンピック・パラリンピック参画の機運醸成に資する文化イベント等に対する助成など

② 文化財保存事業費補助金

21

国、県指定文化財の保護、保存(国指定 7件、県指定 5件)



文化・芸術に親しむ環境づくり



○ ③ とちぎ版文化プログラム推進事業費(一部新規 再掲)

30

◎「宝」をテーマとした県民の日記念イベントや都内での本県文化の魅力発信イベントの実施、博物館・美術館における企画展等の開催、
◎総合文化センターリニューアル記念公演に対する助成、東京2020オリンピック・パラリンピック参画の機運醸成に資する文化イベント等に対する助成、◎県内高校・大学生等によるメディア芸術活動成果発表や本県出身若手クリエイターとの交流を行う「とちぎメディア芸術交流会」の開催

豊かな自然・歴史・文化等、本県の魅力への理解を深め、とちぎへの愛着や誇りを醸成し、とちぎの魅力・実力を県内外に発信していくことで、本県のブランド力の向上を図ります。

とちぎへの愛着や誇りの醸成

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

○ ① とちぎの高校生「じぶん未来学」推進事業費(一部新規)

15戦略

2

◎新学習指導要領を踏まえたプログラム改訂の検討、高校生が家族の意義や地域社会等について主体的に学ぶ「じぶん未来学」の推進

発信力の強化ととちぎのブランド力の向上

○ ② 栃木県ブランド確立推進事業費(一部新規 再掲)

15戦略

マネジメント

41

◎首都圏及び関西圏在住の20～30代女性に対するデジタルマーケティングを活用した県の認知獲得のための情報発信、◎PR会社の専門的な知識等を活用したメディアへの働きかけ、◎県内在住の女性によるSNSを活用した「栃木暮らし」等の情報発信促進など

◎ ③ とちぎデジタル戦略推進事業費(新規 再掲)

15戦略

18

デジタル戦略の策定、デジタルマーケティングアドバイザー等の配置

○ ④ 関西圏とちぎ魅力発信事業費(一部新規 再掲)

15戦略

37

「^{とちぎのいいもの}栃木県企業誘致・県産品販売推進本部 大阪センター」の運営、在阪メディア・旅行エージェント等の招請、「とちぎ企業立地・魅力発信セミナーin大阪」の開催、◎フードストアソリューションズフェア2020への出展、「とちぎのいいもの商談会in大阪」の開催など

とちぎの豊かな自然の継承

○ ⑤ 特定外来生物対策事業費(一部新規)

8

クビアカツヤカミキリによる被害拡大防止対策の実施(被害木の伐倒に対する支援、◎初動防除実施時に必要な資機材の配備や研修会の開催、◎飛散防止ネット購入に対する助成など)、◎県内特定外来生物対策のための行動宣言の検討

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

| | | |
|---|------|-----|
| ○ ⑥ とちぎの元気な森づくり県民税事業費(一部新規 一部再掲) | 15戦略 | 814 |
| ア とちぎの元気な森づくり未来の森整備事業費(再掲) | | 442 |
| 皆伐・再造林の促進、獣害対策の促進、次世代林業技術の検証など | | |
| イ とちぎの元気な森づくり里山林整備事業費 | | 223 |
| 地域提案による里山林の整備への支援、野生獣被害低減のための里山林整備への支援、里山林の維持管理への支援など | | |
| ○ ウ とちぎの元気な森づくり森林所有対策事業費・県民会議等事業費・地域活動支援事業費(一部新規) | | 149 |
| 森林組合等が行う地籍調査及び◎地籍調査の成果と同様の取扱いが可能となる地籍整備事業の実施に向けた計画策定への助成、県民税事業の普及啓発、評価・検証、企業と森づくり活動団体とのマッチングなど | | |
| ○ ⑦ 森林環境譲与税事業費(一部新規 再掲) | 15戦略 | 119 |
| ◎森林経営管理制度の円滑な導入のための市町職員に対する研修の実施、◎県・市町等が森林情報を一元管理するためのクラウドシステムの整備、民間事業者が行う中大規模建築物の木造・木質化への助成、県有施設の木造・木質化の推進、◎CLTの活用に関する講演会・現地見学会の開催、◎とちぎ木づかい製品コンテストの開催、◎林業人材確保・育成のあり方に関する検討など | | |
| ○ ⑧ 地域ぐるみの総合的な鳥獣対策促進事業費(一部新規) | 15戦略 | 461 |
| シカ・イノシシ等の捕獲に係る市町等への助成、シカ・イノシシの生息数半減に向けた捕獲奨励のための有害捕獲従事者に対する助成、◎クマ出没地域への専門家派遣、ICTを活用した被害防除や捕獲技術の実証、イノシシ等の移動経路分断のための河川区域の除草等による大規模緩衝帯の設置に対する助成及び河川区域の伐木・刈り払いの実施など | | |
| ○ ⑨ 鳥獣から農作物を守る対策事業費 | | 118 |
| ハクビシンによる被害を防止するための講習会の開催や専門家の派遣、鳥獣被害防止のための施設整備等に対する助成、カワウによるアユ等の食害防止対策の実施など | | |

次期プランの策定

| | |
|---------------------------------|----|
| ① 次期プラン策定費 | 25 |
| 令和3(2021)年度を初年度とする次期プランの策定、広報など | |

行財政基盤の確立

(1) 持続可能な財政運営

- 県債残高の抑制
 - ・ 令和2(2020)年度末の県債残高（臨時財政対策債を除く）を平成26(2014)年度末（5,947億円）の水準以下に抑制
令和2(2020)年度末県債残高見込み（臨時財政対策債を除く）：6,396億円
- 超長期債（20年債）の発行
 - ・ 低金利の状況や将来の金利上昇に備えたりリスク分散の観点から、市場公募等により20年債（定時償還）を発行

(2) 歳入の確保

- 県税収入の確保
 - ・ 県税徴収率向上のための取組
収入未済額の約9割を占める個人県民税の徴収対策を引き続き推進
※個人県民税収入未済額 平30(2018)実績：約29億円 → R3(2021)目標：約20億円（3割削減）
- その他
 - ・ 栃木県総合運動公園陸上競技場におけるネーミングライツの導入
 - ・ ふるさと納税の推進（個人・企業）
 - ・ 使用料・手数料の改正 【238件、影響額約63百万円】
＜主なもの＞
 - ・ 栃木県総合運動公園北・中央エリア使用料の新設・改定
 - ・ とちぎスポーツ医科学センター使用料の新設 等

(3) 事務事業の見直し等

- 廃止・見直し事業 【143事業、削減額約43億円】
＜主なもの＞
 - ・ フードバレーとちぎ6次産業化推進事業費（他の研究事業と併せて実施することによる見直し）
 - ・ 生涯現役応援事業費（就労に関する相談をとちぎジョブモール等と連携して実施することによる見直し）
 - ・ デスティネーションキャンペーン管理費（所期の目的達成による廃止）

6 とちぎ元気発信プランの推進に向けて

○ 働き方改革に向けたプロセスの効率化等

＜主なもの＞

- ・業務効率化のためのICTの活用等
RPAの本格導入、タブレット端末を利用した業務の効率化・省力化、ペーパーレス会議進行システムの導入、テレワークの導入、官公需契約調査などデータ集計業務の省力化・効率化 等
- ・学校における働き方改革の推進
出席管理や成績管理等を一元的に行う統合型校務支援システムの導入、時間外電話対応装置の導入 等

(4) 県有財産の適正管理と有効活用

○ 公共施設等の総合的・計画的な管理

- ・「栃木県公共施設等総合管理基本方針」に基づき、安全・安心の確保、公共施設等の長寿命化、最適化を推進
※全施設類型において個別施設計画を策定

＜主なもの＞

- ・県庁舎等長寿命化推進事業費
- ・県立学校施設長寿命化推進事業費

○ 県有財産の総合的な利活用の推進

- ・未利用財産の処分及び貸付を引き続き推進
産業技術センター隣接県有地等を産業用地に整備 等
- ・利用見込みのない老朽建築物の除却
- ・地方行政庁舎の集約化
那須庁舎、県北健康福祉センター、那須農業振興事務所、大田原土木事務所の建替・集約化

(5) 組織力の強化

○ 効果的・効率的な組織づくり

令和2(2020)年度組織改編の内容は資料9

○ 適正な定員管理

目標：一般行政部門の職員数4,300人程度（令和3(2021)年4月1日現在）
実績：4,291人（平成31(2019)年4月1日現在）
引き続き、新たな行政需要を踏まえながら、適正な定員管理を実施

国の「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」への対応

国の「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」に呼応し、河川の改良復旧事業をはじめとする公共事業の速やかな執行を図るとともに、県立学校の高速度通信ネットワークの整備や「とちぎ創生15戦略」に位置付けた地方創生に向けた取組等を推進することとした。

令和元（2019）年度2月補正における対応 325億 6,995万円

災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

◎：新規 ○：一部新規 単位：百万円

| | |
|--|--------|
| ① 公共事業費 | 25,418 |
| 環境森林部(治山、森林整備)269、農政部(土地改良)2,673、県土整備部(道路、河川・砂防、都市計画)22,476 | |
| ※環境森林部(森林整備)、農政部(土地改良)については、「経済の下振れリスクを乗り越えようとする者への重点支援」に位置付けるものを含む | |
| ※県土整備部(道路)については、「未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上」に位置付けるものを含む | |
| ② 直轄事業負担金 | 3,285 |
| 農政部(国営土地改良)57、県土整備部(道路、河川、砂防、災害)3,228 | |
| ③ 地籍調査事業費 | 138 |
| 市町が行う地籍調査(洪水浸水想定区域など)に要する経費の補正 | |
| ④ 社会福祉施設等災害復旧費 | 169 |
| 被災した社会福祉施設等の復旧への助成に要する経費の補正 | |
| ⑤ 障害者福祉施設整備助成費 | 122 |
| グループホーム(創設2か所)、非常用自家発電設備(4か所)の整備への助成に要する経費の補正 | |
| ⑥ 私立学校被災児童生徒授業料等減免事業費 | 30 |
| 大規模災害により被災し経済的理由から私立学校での就学等が困難となった者に対する支援に要する経費の補正 | |
| ⑦ 被災児童生徒就学支援等事業費 | 3 |
| 大規模災害により被災し経済的理由から公立小中学校での就学等が困難となった者に対する支援に要する経費の補正 | |

国の「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」への対応

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- | | | |
|---|--|-----------|
| ◎ | ⑧ 小・中・高校運営費補助金 | 10 |
| | 被災した私立小・中・高校の運営への助成に要する経費の補正 | |
| ◎ | ⑨ 幼稚園運営費補助金 | 6 |
| | 被災した学校法人立幼稚園等の運営への助成に要する経費の補正 | |
| ◎ | ⑩ 幼稚園耐震化事業費 | 5 |
| | 認定こども園への移行を予定する私立幼稚園等の耐震化への助成に要する経費の補正 | |

経済の下振れリスクを乗り越えようとする者への重点支援

- | | | |
|---|---|------------|
| ◎ | ① 林業・木材産業体質強化事業費(新規) | 726 |
| | 搬出間伐・林内路網整備・高性能林業機械導入・木材加工流通施設等整備に対する助成 | |
| ◎ | ② 担い手確保・経営強化支援事業費(新規) | 594 |
| | 先進的な農業経営の確立に意欲的な地域の担い手が行う農業用機械・施設の導入に対する助成 | |
| ◎ | ③ 棚田地域振興緊急対策事業費(新規) | 5 |
| | 指定棚田地域の認定に向けた取組に対する助成 | |
| ◎ | ④ 産業技術支援拠点強化事業費(新規) | 197 |
| | 県内ものづくり企業における製品等の機能性向上のための産業技術センターの施設整備等(精密機器・部品を高精度で測定するための施設改修など) | |
| ◎ | ⑤ スマート酪農技術開発拠点整備事業費(新規) | 369 |
| | 畜産酪農研究センターにおける次世代技術開発のための施設整備等(モデル牛舎の整備等) | |

未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上

- | | | |
|---|---|--------------|
| ◎ | ① 県立学校通信ネットワーク再整備事業費(新規) | 1,368 |
| | 国の「GIGAスクール構想」に基づく高速通信ネットワーク(校内LAN)の整備等 | |